京城日報

本紙定價 壹ケ月金七十五錢 ▲郵稅 … 廣告料 … 發行兼編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話番號 …

二月二十五日夕刊 (朝夕併せて八頁)

◇經濟問題研究案 五大國會議にて作製せられたる

五大國會議は經濟問題研究案を作製し之を特別委員に移牒せるが傳へらるゝ所の同案大要如左(巴里電報)

(一)列國均等主義の原則に依り世界の經濟的原則を確立の件(二)稅關規則を制定し不正競爭を防止の件(三)戰前聯合國間に存在せる契約、戰時行はれたる特許權、登錄商標實施に關する件(四)國際的性質を有する經濟上の協約の存續又は取消に關する件

◇國際兩委員會續開

巴里廿一日公報=國際勞働委員會は本日も亦英國案を審議せるが特に國際勞働權項の施行を怠りたる協約國に關する件に就き審議せり尙又國際港灣、水路鐵道分科委員會は廿一日も亦河川管理に就き英國案を審議せり(巴里電報)

◇巴威首府の紛亂 アイスネル首相の暗殺により

巴威首相アイスネル暗殺の結果ミユーニッヒ(首府)には極めて重大なる紛擾起り一般同盟罷業布告され兵士、農民、勞働者各階級の共和政府組織されたり尙アイスネルの暗殺はルプレヒト親王の命を受けたる前王室派の計畫せる陰謀なりと(ベルン電報)

◇巴威議會の騷擾 內務長官及議員等狙撃さる

巴威議會にて內務長官アウエルは總理アイスネルの暗殺行爲を非難せしに傍聽席より射發の銃丸飛來しアウエルは其場に倒れ次いで一議員も亦倒され其他二名の官吏も重傷を負へり(ベルン電報)

◇南北主張の扞格

錢總理は唐紹儀氏宛(一)八年度公債發行(二)督辦所は中止し難き事、土匪退治の爲め討伐軍の陝西進行は停止し難き事を打電せるが右は南方の主張と大なる逕庭あるを以て和議進捗に就き停滯を氣遣はれ廿三日の和平會議は頗る世人の注目を惹起しつゝあり(上海電報)

◇下院請願委員會 朝鮮官幣大社奉祀の件採決

衆議院請願委員會分科會に於て小久保氏の紹介に係る朝鮮に官幣大社奉祀の件に就き大塚(常三郎)委員より本件營造費は昨年度より豫算を要求し既に準備中に屬し御趣旨を贊成なり然し祭神は天照皇大神を奉祀する見込なりと說明し祭神に付いては政府に信頼することゝし採決に決せり(東京特電)

◇西貢米輸出 特許說 一ケ月六萬噸

西貢米が向ふ五箇月間に月々六萬噸の輸出を特許さるゝ事となれりとの說或る筋に達せるより定期米市場に於ける買方の狼狽となり定期米は三十七圓九十錢の安値に墜落し高値より一圓廿九錢の崩落を演ぜり(東京電話)

◇東京地下鐵道

飯田義一、高山長幸氏等は資本金二億圓の計畫にて東京市の地下鐵道敷設を出願せり(東京特電)

◎學務主任打合會 (第二日)

道學務主任打合會第二日は二十五日午前十時より總督府第二會議室に於て宇佐美內務部長官統裁の下に開會前日に引續き午前午後に亘り聽取事項の報告あり午後三時散會せり

◎釜電料金値上

遞信局にては釜山の朝鮮瓦斯會社より提出せし電燈料金値上案に對し必要の施設を命じゐたるが會社より過般施設完了の旨申請ありしに付技師を派遣して監査をなさしめたる結果條件完備を確認せらるゝに至れ愈々電燈料値上許可の內請決定目下手續き中なるが値上率は約一割內外にて設備上の許可と共に根本的に發電設備の改造を命ぜらるべしと

◎定例長官會議

二十五日午前十時より總督府第一會議室に於て定例長官會議を開き長谷川總督以下各部局長官並に所屬官署長參集諸般政務に就き審議せり

◎京釜特急と郵便

四月一日より京釜線特別急行列車の新設に伴ひ遞信局にては特別急行による郵便差立一便を增加する計畫ありその上は南大門驛着の內地並に京釜線主要地便は午後七時五十分となるを以て目下の如く翌朝配達を廢し即夜市中の配達を實行する事となる模樣なり

◎鮮銀券伸縮

二月十六日より二十二日に至る一週間の鮮銀券發行平均高は一億零百三十六萬圓にして週末の發行高は一億零三十二萬四千圓に縮少し或は一億圓の臺割れを見んとせるが二十四日は又復百五十萬圓騰に膨脹したり之れ朝鮮內に於ては米穀金融緊縮稅金徵收期等の關係上漸縮傾向あれど滿洲方面は特產出まはり期のため資金需要多きためなる如し

◎產金と鑛業政策 根本的解決法の確立を要す

總督府鑛務課長 村田素一郎氏談

▲世界的の問題 歐洲戰亂以來諸物價及び勞銀の昂騰甚だしく其影響は產金額の減退を來した金產額の減少と云ふ事は各國共之が救濟に就て腐心の狀態にあるのである朝鮮は鑛產物中では金を以て其大宗とし金產業は歷史を持つて居る事ではあり之が復活を圖る事は重大な問題で此點に關しては在鮮各鑛業家も種々研究を重ねらるゝ事は多とすべきで當局としても必ずや救濟の根本政策を樹つる考へで目下愼重の調査を進めつゝある處である或一部の人士の意見として產金量に對し政府が補給金を支給する事を以て救濟を行ひ得るものとするものもある樣で

▲二圓の補給金 を支給あるが今假りに一匁に對し二圓の補給金を支給するとすれば鮮に於ける一年間の產金額三千貫に對し六百萬圓の補給金を付與しなければならぬが實際問題として斯樣な補給の支出は困難である縱令限りに此補給金の支出方法があつたとしても其結果が物價に如何なる變動を來すかを考へて見なければならぬ價値の本位が金に定めてある以上人爲的に金の價値に變動を與ふる事は朝鮮のみで決せらる可き問題でも無く又日本のみでも決せらるゝ問題でも無い實に

▲世界的に決定 を要する重大問題と云はねばならぬ各國共實は此點に就て解決に苦しんで居る次第で金に對しては直ちに補給を云爲する事の出來ぬ事情も此處にあると云はねばならぬ米國でも金鑛業救濟金獎勵に就ては殊に調査委員會を設けて研究しつゝあつたが最近同委員會はウイルソン大統領に對して戰後物價は漸次低落の趨向を辿りつゝある故に其必要を認めずとの答申をして居る譯であるが日本は全然米國と同じ事情にある譯では無く必ずしも此答申が肯つて居るや否やは疑問であるが一時の補給の如き者で無く

▲根本的の獎勵 方法を確立し度いと思つてゐるのに就ては精錬法を改良し生產費を低下する事も確に一方法であらう現に京都大學の渡邊博士の如き金は水銀を使用せずして青化加里のみで立派に精錬の出來る事を主張する人もある若し之が實際に行はるゝものとすれば現今青化加里は暴落しつゝあれば非常に有利であらうと思はれる又物價が平價に低落して產金獎勵及び救濟は其必要なきに至つても此際當局として此問題を徹底的に研究して置く事は必要な事であると考へ其方針で目下調査中である

◎物價大勢騰貴

朝鮮銀行調査一月中に於ける京城重要商品の物價騰落狀況を聞くに指數は左の如く之を前月に比し平均に於て五、六五の騰貴を示し居れり(明治四十三年十月の物價を一〇〇として算定)

品別	一月中	前年十二月
朝鮮生產品	三六八、〇三	三五四、二一
同輸移入品	[illegible]	[illegible]
平均	[illegible]	[illegible]

例によりて生產品並に輸移入品の騰落狀況を示せば左の如し

▲生產品
▲騰貴 玄米、精米、大麥、小麥、大豆、小豆、莨莖、葉煙、明太、鹽
▲持合 松挽材、牛蠟
▲低落 木綿、紙

▲輸移入品
▲騰貴 鐵原紬、松薪炭、牛皮
▲持合 醬油、清酒、麥酒、和金巾
▲低落 精糖、綿糸、石油、石炭
▲持合 麥粉、支那紬、棉花、木材
▲低落 金物、洋紙

乃ち生產品たる米の騰貴に伴ひ食料品の總高を現じ居れり

◎債券發行瀨踏 櫻井殖銀理事談

櫻井小一郎氏の歸來談に曰く東京滯在中は

▲大藏省や 拓殖局や日本勸業銀行や朝鮮銀行東京支店など色々な協議打合せを要する事多く存外多忙であつた、何を打合せたかは今後段々具體化して來るので分かる、殖銀債券の發行も何れは行らねばならぬが今日決定したのではない、唯予は滯京中に於て關係當局や關係銀行との間に意見の交換を行ひその方面に幾分の步を進めた譯ではあるが先づ瀨踏みと云ふ位が適當であらう、世上滿鐵の社債發行中請が政府の舉債政策と相扞格するものゝあるため却下になつたとか云ふ噂を樣き出し、殖銀債券の發行も難物視せる向きもあるやうに聞くけれど殖銀債券の發行は制令により當然

▲拂込資本金 十倍まで認められてゐるのであるし勸業金[illegible]部の活動は其方面の資金によるの外はないのであるから政府で發行の內容に多少の變更を命ずる事はあるかも知れぬが全く之れを行はせぬと云ふ樣の事はなからうと考へる、殖銀で何れ實行の筈である貯蓄銀行の制度も一亘り觀察したが仲々その實行は面倒複雜なやうである、行內各方面に尙ほ若干の行員の缺員あり多少東京で採用したが財界反動期に入れりと云ひつゝ尙は適當の人物を求むる事は仲々困難である、殖銀の

▲東京事務所 は債券の發行その他を處理するため是非必要であり新設せねばならぬのであるが今日急にと云ふわけに行かぬ、尙重役の一名が常駐するか否かは未定である、尙ほ事務所開設の時期は未定なりとするも事務所を設くれば鮮銀東京支店の一部を借受くる內約出來てゐる

第四十一議會植民地問答(五)

第四十一議會の本會議、豫算委員會等に於ける朝鮮滿洲其他植民地並に直接地方に關係せる質問應答の中重要なるものを掲ぐ。必ずしも前後の順序に次第を附せず(東京支局)

□開墾助成法案と朝鮮(三) =衆議院開墾助成法案委員會にて=

▲政府委員(鈴木穆氏) 牧山君の御質問に御答を致しますが、第一に今日開墾をすべき未墾地の中、鹽田等に留保されて、それが爲めに開墾の出願が處理出來ない處がある、其他今少し此開墾を進めるが爲めに、國有未墾地の貸下料を無料にしたら宜からうと云ふやうな事に付しての考へ御尋になりましたが、勿論此開墾を獎勵致しますには、御說明のやうな事は、實に必要な事とは考へるのでありますが、併し總督府に於きましては、鹽の製造を大に增加致します爲めに政府で鹽田を築造しつゝありますので、其候補地として取つてあります地方は、是は開墾を許すことになつて居らぬのであります、今日では出來ないと云ふことになつて居るのであります、併し是も僅に西海岸全體を通じまして、一萬二千町步の區域に亘つて居るのみでありまして、偶々其區域に水田の出願をする者に付ては、今直ちに許すと云ふことは出來ませぬが、其他に於ては是は出來得るだけ早く處理を致すと云ふことに努めて居るのであります、尤も從來是が爲めに出願された件數も、甚だ多いのでございまして、其處理が遲れて居ると云ふのは人員の缺少であると云ふ事も免れない點でありますから、今回是が爲めに多少の人を增加しまして、未墾地の許可なども進める、斯樣に致して居るのであります、又未墾地の貸下料を無料とすると云ふ事は、是は如何なものでありませうか、唯今御話がありました通り、甚だ僅かな料金を取つて居るのでありますから、之を無料と致した爲めに、大に增加するものとも考へられないのであります、尤も此料金を取つて居りますもの中、稍々高く取つて居るものもありますが、是は出願地の中に、既に政府の所有して居ります熟田、又は熟田にあらずとも草の生ひて居る處で、其草を苅りますと相當な料金になつて、それが政府の收入になつて居るのが多いのであります、斯樣な土地を含んで居るものに付ては、是は相當の料金を取りまするやうな事になつて居りますので、其出願者から取ることに致して居りますので、是等には多少餘計になつて居りますが、其他は極く僅々たるものでありまして、さうして右申しますやうに

▲一寸處理を爲難い 位澤山出願がありまするからして、此處理を早くやつてやることを努めまするならば、必しも之に特別な補助を與へるとか何とか云ふことは、必要ではなからうかと、斯樣に考へるのであります、無論是は前申上げましたやうに、無料にしますとか更に獎勵を講ずれば、是より良い事は無いのでありまするが、其處分を早くやりさへすれば差支は無いと、斯う考へて居るのであります、第二の水利の補助金が年額僅に十五萬圓であつては、甚だ心細いと云ふ御話がありましたが、是は大正八年度に於ての見積でありまして、必要ならば又相當の額に殖やすのであります、併し御承知の如く水利事業は中々其工事が困難にして、且つ廣汎に亘つて、材料等は餘りかゝりませぬので、土工費許りでありますから、一年の土工費と云ふものが左程餘計には上らぬだらうと見込んで居ります、それで先づ大正八年度に於ける豫測としまして、十五萬圓を計上しましたので、無論是が倍になりましても三倍になりましても、さう不都合を感ずる譯ではないのであります、それで詰り工費の補助は出願者に其年間に於ける工費の一割五分までを補助するのでありますから、さう餘計にはなるまいと斯樣に考へて居るのであります、尙ほ政府が調査設計をやると云ふことは、便利であるが、是が爲めに手が遲れて、却て實際の事業に着手が遲れはしまいかと云ふ御懸念でありますが、是は頗る御尤の事であるのです

此點に付きましては、先刻申しましたやうに極く小水利は地方費で補助もし、此設計も致す、故に二百町步以上のもの、中に亘らないのでありまして、制限を附して政府が設計及調査をしてやるのは全部であるのでありますそれは蒙利區域三千町步以上に亘るもの及び東洋拓殖會社の如き特に政府の補助を受けて、朝鮮の農事改良に從事して居る會社があるのでありますから、それが關係を致して即ち東拓の所有地の二割以上も入つて居るやうな所は、是亦調査及び設計は政府に於て致さない、斯樣に制限致して居るのでありますからして、其結果今日の見込では、政府が調査設計をやる必要のある處は、先づ二萬六千町步を豫測して居ります、尤も是は先刻申上げましたる政府の調査をしました十萬餘町步の中でありまして、若し其以外の土地に付て更に出願がありまするならば、是は恐らく現在の人員を多少增加しまして、更に其需要に應じて餘り遲滯せぬやうに致す必要がある事と考へて居るのであります、故て現在の所で餘り差支を來す事は無からうと考へて居るのであります

◎簡易生命保險法案の提出奈何 膨脹した帝都の通信事業

矢野遞信局監理課長談

二十四日夜東京より歸城せし矢野遞信局監理課長の談に曰く朝鮮簡易生命保險法の施行に伴なふ必要

▲諸案の議會提出 は在京中中央當局とも相當の交涉を重ねて見たが目下の所提案するかしないか確然たら事は云へない或は今期議會には困難かも知れぬ、予の今回の東上は五年振りであるが各方面共に變化の著しいのに一驚した、就中遞信事業の如き大戰の結果財界の膨脹著大なりしに比例し各方面共意外の進展を示してゐる一例を舉ぐれば東京の中央電信局の如き本官雇員の數一千三百名を超ゆると云ふ多數者が働いてゐる、その中には女子判任官のみでも二十數名を算せるが一日に取扱ふ發着中繼の電報は

▲約十萬通 と云ふ素晴らしいもので、然もその中には過般米國大統領の演說の如きはその受信のみに七時間を要する程の長文であつた、當局者はごうも長文の電報極めて多きため通數のみで計算されては困る、語數で行かねばと云つてゐたが此に一理ありと思はるゝ實際局の忙しさは出て來ぬと云つてゐたが僅に一理ありと思はるゝなせるも然も近時社交電報の增加も亦著しきものあり山縣公の重患で各方面より集まつた見舞ひ電報は非常なものらしくまだ整理さ云ふ調査は聞かなんだが前年大隈侯危篤の際は見舞電報七百餘通が四日も續いたと云ふから國家の柱石たる老公の違例の不例が

▲通信界に影響 する所も少なくないやうである、更に近時流行性感冒等のため上流社會に罹病若くは他界する人が多くそれらのための見舞や弔電で電報の數は愈々殖ゑてゐる、中央との打合には色々やつて來たが問題は內部のもの多くこれと申してお話する事もない、唯議會開會中とて局長以上は日比谷に詰め切りの有樣だから思ふ人に會ふのも中々骨が折れる、又交通機關は電車は滿員續き伸々少く道路も惡くそれに降雪續りにて一層不便だつた

◎機關車試運轉

滿鐵京管局に於て曩に本社沙河口工場に注文せし機關車十二輛の內八輛の材料は二十四日夜全部龍山に到着直ちに組立に從事すべく又草梁工場に於て組立中なりし四輛も既に大半竣成せるを以て來る二十八日頃試運轉に著手すべしと

◎黃海道米搬出

連日の溫暖に黃海道沿岸漸次解氷の結果朝鮮郵船の航行差支へなきに至れるを以て朝鮮郵船會社にては數日前より休止中なりし海州仁川間の航路を開始したるが解氷を待ちつゝありし貯米筋の賣物此に出廻下向の際とて手放しを急ぐ地主の廻漕激增し朝鮮郵船の定期船にては到底積載し切れざるを以て同社にては特に曳船の計畫を立てその輸送をなすべく計畫中ならが豐作なりし黃海道米の出荷は春陽と共に益々多かるべく仁川の米界を壓するならんと稱せらる

◎內地行滯貨 二月二十日現在

二月二十日現在滿鐵京城管理局管內に於ける內地行き連絡貨物在荷量は七千六百餘噸にしてその內容を聞くに左の如し

申込期間	在荷數量	一掃期日
▲本州線米原以東行		
前旬以前申込	一、二七八	一五
前旬申込	四八五	二一
本旬申込	四九三	二七
▲本州線彥根以西行		
前旬以前申込	一、一三五	一一
前旬申込	八二四	三〇
本旬申込	五五九	六
▲九州線下の關行		
前旬以前申込	一、九二三	二三
前旬申込	五一二	二八
本旬申込	四三七	三三
合計	七、六四六	

御關釜連絡船の輸送力は從前の通りなりと

◎仁川期米續落

二十五日前場の仁川期米は內地安報と正米の賣物增加軟調に伴ない先限安値三十六圓七十錢あり止め三十七圓九十九錢を示したるが二十四日後場より七圓臺割れの相場を出したる譯にて思惑筋の投げ米現はれ今後正米の添ひ來るあらば尙ほ一層下落すべきかと

◎蓮井鐵鑛採掘

黃海道松禾郡蓮井面所在褐鐵並に石鐵二萬噸の採掘權は滿牛鑛業の鹿牛普波氏に於て最近獲得したるが同社は褐鐵鑛の鑛石を牛車にて殷栗郡江津浦に送り平壤に新設の富士製鐵に供給する計畫なりと

◎不二鑛業許可

藤井寬太郞氏外十名よりの出願に係る不二鑛業株式會社新設の件は二十一日附許可の指令ありたり同社は本店を京城に置き資本金百萬圓を以て朝鮮滿洲蒙古及び西伯利に於ける鑛業を營まんとするものなり

◎山縣總監歸期

山縣政務總監は二十四日東京を出發せるが二十六日午後九時十分南大門驛着列車にて歸城の旨其筋に電報ありたり

◎伊藤次長一行

伊藤國葬儀次長、大木宮內書記官、佐伯宗典、仙石宮內事務官、近藤宮內屬の葬儀掛員一行は廿五日朝釜山着同夜入城すべし

◎倉富長官著期

國葬儀參列の宮內省勅任總代帝室會計審查局長官倉富勇三郞氏は廿六日朝釜山着同夜入城の筈

◎軍司令官歸任

先般來釜山附近地方巡視中なりし宇都宮司令官は廿四日夜歸任せり

◎新田課長出張

總督府鐵道局工務課長新田留次郞氏は支那交通部員吉會鐵道敷設踏查立會の爲廿五日朝南大門發會寧へ向け出發せり

◎吉會線踏查團出發

二十四日入城巴城館に一泊せる吉會線踏查の支那交通部員一行三十一名は二十五日朝南大門發會寧へ向け出發したり

八面鋒

◆米國大統領は、巴里出發の際、無線電信を以て、其の本國の上下兩院及び外交委員會議に對し、同君の歸米迄は、議會に於いて、國際聯盟規約の討議を、延期すべしと懇請し置けり。然るに上院に於ては、國際聯盟規約を上提し、攻撃し、共和黨の如きは、之れ米國主權の屈服なりと聲明し、且つ非立憲なりと非難せり。又たウイルソン君が、聯盟規約に就て、御相談したければ、是非ホワイト、ハウスに御足勞を願ひたく、一飯差上げつゝ、御高話拜聽致したしとの案內に對し、左樣なる非公式の御招待は、御免蒙ると、上院議員連は、大不機嫌也。同君が巴里に於けるが如き人氣を、本國に於て支持せんとするには、又た一骨折らる、非ならんか。

◆巴里講和會議に於て、日本の委員諸君は、其の辯へある遠慮と、謙遜なる沈默とを以て、評判宜しきも、外紙は報ずるも、英佛委員等の、火の出る如き激論を聞きつゝ、遠慮と沈默を以て傍觀するを見る時は、餘り賢明にも非ざるが如し。

◆過般聯合國最高軍事委員會の開催されし時の如き、佛のフオッシュ元帥は態度頗る强硬、遂にはロバート將軍と、大激論の末、自己の主張の貫徹せざるに憤慨し、斷然椅子を蹴つて退席したる事もありたり。而して其の翌日、トリエルに於て新休戰條約を見たり。

◆吾人は斯く云へばとて、我委員を嘲ずる者に非ず。時には二三箇國の專橫に由つて、指彈されんとする、我委員の立場には、吾人は大に同情を禁ぜざる也。我國民は大に同情して、更に其の應援を爲るべからざる也。

皮より強い 柳製專賣トランク 鞄製造販賣 御注文により如何樣にも調製可仕候 魔法瓶及中瓶取替 京城本町一丁目 高木旅行用具店 電話二五四番

◆電話增設◆ 從來使用電話の外更に左の通增設致候 電話三〇六五番 京城南大門通三丁目 農蠶具肥料商 戶田春藏本店 電話三八六番 三〇六五番 振替京城三七五番

本朝午前一時拙者經營の市內青葉町黑鉛製造所失火の節は一方ならず御近隣を騷がせ申譯無之候にも不拘消防隊始め各位の御盡力により幸に他に類燒を免かれ候段奉感謝候失火に就ては畢竟小生監督不行屆の結果と茲に陳謝仕候混雜中御尊名伺洩れも可有之不取敢以紙上御禮申上候 京城蓬町四番地 中川湊 電話長一六一四番

=必勝の好機= 外米輸入雖の融を簡かんとする惡辣なる策戰は代用制を喝印せるの感あり之れ既に變態にして單に利己的偏見而已。市場の在米高激增と外米流入は永く硬派の橫暴を許さじ然に目下正明値期縮少の機に乘ずるは萬全有利の方略にして亦愛國的思想の合致する所以なり第十五回を組織する志士夫れ起て一回巨額の利益を收め兼て同胞怨嗟の聲を斷て。 ■申込期間三月七日迄■加入金一口參拾圓(債券代用不苦) 日本信託證券部 第五十一回 期米賣同氣會 大阪市北區堂島濱通一丁目 電話北長二一四番 一九〇四番 長九七二番 振大四〇五六九 ▲會則說明書贈呈▼

朝鮮全道 一手特約店を求む ◎日用必須品(內地到る處の信用ある商店にて販賣す) ▲御希望の方は至急御申込相成度詳細御問合可仕候 大阪市東區紀起町一丁目 滋養調味料 帝國印「美味」製造元 合資會社 帝國食料品製造所 電話東三六一番

桑苗 魯桑接木苗(七分…八分…九分以上) 各種廉賣 同 小苗(二年生仕立用)(四分以上) 實生…穗木 優良蠶種 改良蠶具 在庫品豐富 京城漢江通四番地 東蠶社 電話龍山六四一番 振替京城二三六二番 ◎改正圖解目錄無代進呈

遠乘各位向きの堅牢實用自轉車 信用最も厚きダイガクタイヤ 堅牢こ實用こを兼ねたるコーキタイヤ 船來中古自轉車澤山在荷 京城本町二丁目七十三(電話二〇六一番) 足立自轉車商店

大正七年七月一日改正施行

◎東宮に花冠を賜はる……
御成年式の盛儀
當日から奠都祭までの大祝賀

皇太子殿下の御成年式が愈々來る四月廿九日を以て擧げらるゝ事は既報の通りであるが右は明治四十二年一月皇室令第四號皇室成年式令の發布後初めての盛儀である當日殿下には早朝東宮御所御出門宮中賢所に於て 陛下から

花冠を賜ひ 式後朝見式あり夜は豐明殿に文武百官を召されて盛んな饗宴が催さるゝと云ふ目出度い日である東京市では此の盛儀を祝ぶく爲め市内各所に國旗軒提灯を出させる事は勿論奉迎過の沿道並に要所々々に裝飾を施し數臺の花電車を全線に運轉して大いに祝賀氣分を市中に漲らせようとの計畫が内々行はれて居る模樣である而して市にとつては五月一日が市制滿

三十周年に 該當し同八日は奠都五十年祭を擧行しようと云ふ目論見があるので寧ろ成年式當日から奠都祭まで十日間連續的の大祝賀會を開かうとの議もあるとの事であるから是が決定を見るに至つたなら市内各區にも思ひ思ひの祝賀計畫もあり定めて前代未聞の賑ひを呈する事であらう(東京)

▽床しく、美しき大時計
御成年式に東京市より獻上

尚東京市より皇太子殿下立太子禮御紀念として獻上すべき大時計は東京府立工藝學校山本、植田兩教諭主任となり大正六年以來謹製中だつたが此頃漸く完成に近づきたれば三月上旬田尻市長の檢閲を受け四月二十九日御成年式を期して獻上することに決定した此時計は

◇**藤朝時代の** 御殿風に趣ごつた高さ六尺三寸の純日本式のもので上部を御殿の二階に設へ屋根を除く外全部金屬製である棟には瓔珞の光り美しく照り映ゆ二階六寸四方の床の中央には銀の鉦を掘ゑ背には還城樂の舞姿、花の朝、福福姿の二人の童子が控へてゐて一時間毎に左右より時の數を丈け襖を揃へて打つさ太鼓に似た微妙な樂の音が起るやうになつて居る階下の圓柱は裝飾眩い許で石盤風に刻んだ銅床には平和の天使さも見ゐる

◇**七羽の銀鳩** 天日の光を浴びて群遊び屋上に止つてゐる二羽の鳩は五分間毎にポッポッさ長閑に囀く仕組である而も時計の表面には菊花の御紋章燦として照り榮チーク材で作つた高さ三尺八寸の面にも夫れ〳〵凝つた飾りが施してあり殊に正面には七曜表の裝ひがあつて夜の十二時には次の日に變る裝置を加へ月曜日には月曜日には日の模樣がきらびやかに輝き渡ると云ふ實に絢爛眩きばかりのものである(東京)

◎釜山に水雷戰隊
千早を始め數艦差遣さる

國葬當日仁川には鞍馬及び伊吹の二艦を釜山には水雷戰隊千早を旗艦とし驅逐隊二隊即ち神風、初雪、如月、睦、浦波、磯波、綾波の各艦差遣され仁川在泊の軍艦よりは銃隊二大隊及び軍樂隊上陸し儀仗隊として葬儀に參列せしめらるべし又當日帝國軍艦は終日半旗を掲げ在鮮軍艦は午前八時卅分より一齊に廿一發の弔砲を發すべし

▽海軍の總代

國葬當日海軍よりは勅任官總代として東郷吉太郎中將、奏任官總代として[illegible]村後一郎海軍大佐參列のことに決定せり

▽參列者注意

國葬當日參列を許されたる者は南門に入る者葬儀場に先着するとは各自の自由なるも南門に入る者は京城日報社專賣共樂館跡に於て午前七時より同八時迄受付に至り東大門に先着する者は東大門小學校前に於て午前八時より同九時迄受付に至り必ず位階、勳等、爵位又は官公職名等記入の名刺を受付掛員に差出し一旦休所に參入し掛員の指導に從ふべし又服裝は既記の通りなるを以て參列諸員は之に違はざる樣注意し朝鮮人は固有の祭服を許されたるも右は亦宜の寛典なれば爵位服又は位階服等ある者は妄りに祭服を用ふるが如きは慎まざるべからず其の他喪章を附せざる者、襟飾、手套の白色ならざるもの、喪章を佩用せざる者又は勳章の略綬を帶ぶる者等總て制規に違ふ者は參列を拒絶せらるべきに依り特に注意を要すべしとのことなり

▽勅使一行 ‖廿七日入城

勅使(侍從)日野根要太郎、皇后宮御使三室戸敬光、皇族御代拜(宮内事務官)木村英俊、同武田尚、同坪井祥(宮内省奏任官(宮内大臣秘書官)木村甚三郎、勅使御使隨員屬松井定兜、淡津茂、省丁秋葉萬吉の各氏は何れも廿七日朝釜山着同夜入城の豫定なり

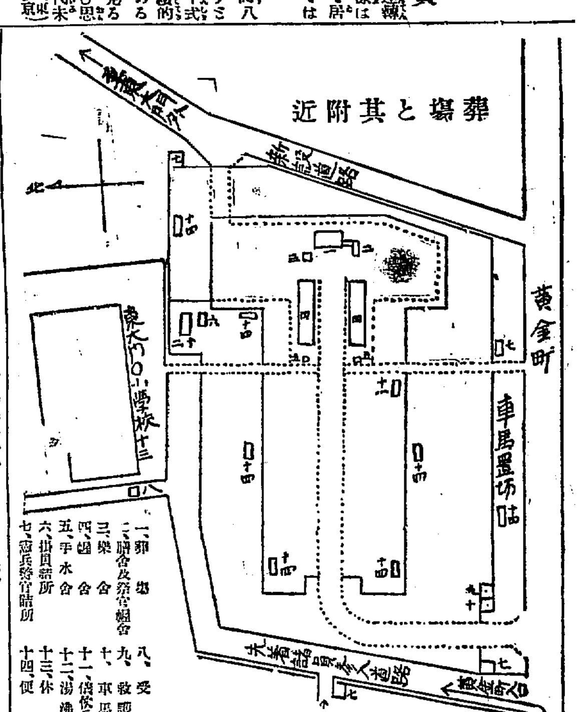
夫に殉死
一箇月絶食して

夫れは榮州郡豐基面山格洞金三元の妻趙女元(三二)といふ婦姑に仕へ孝行性篤[illegible]にかゝりて重態に陷りたりされば妻趙は何こかして夫の病を[illegible]を金剛に入れてそれを病夫に備ひたり然れども何等の効果もあらず反つて夫の病は日々重りゆく[illegible]ば共に死して夫の跡を追ふべく決意し爾來夫の死床に座してさめざめ泣きながら一食も執らず遂に[illegible]の人々は貞女の[illegible]なりとはいひながら其の[illegible]

[illegible]法規の講習を爲し居れるが其の會期は三週間なりと云ふ

◎連絡船上陸客 (廿四)

[illegible]森田須田[illegible]、大塚正味、店川龍藏、同[illegible]高野ます子、益子ふき子、小川晃、大垣の湖、松浦信子、山本元二郎、勝川椰子、五島伍[illegible]何野正則[illegible]治、西尾小三郎[illegible]かれ、伊勢芳子、森龍松、鶴田久吉、安田[illegible]



▽伊藤公釜山著

李太王國葬儀掛次長伊藤博邦公は一行五名と共に二十五日朝釜山入港聯絡船新羅丸にて釜山上陸直ちに大廳町福田向陽園向陽神社に參拜終つて午前十時三十分發列車にて北行せり尚宮内伶人一行六名も同時に上陸北行せり(釜山特電)

◎佛首相狙撃者は一癈兵
共犯者なし

佛國外相ピション氏は首相クレマンソー氏遭難當時の光景を述て曰く首相は第一彈を受くるや『彈丸は外れたり』と叫びたるが而も續いて發砲せらるべきを自覺したり一彈は首相の踵の如く續いて飛來せる外套に止りたりと兇行の現場は首相邸を距る僅五十碼の地點にして當時首相は歩行し居たり、狙撃者はコッチンと呼ぶ禁酒禁煙主義の研究者年にして、無政府黨の一員なれども無論共犯者に屬するものと思はる同人の犯行には別に共犯者なきもの、如しコッチンは警官の手にて其場に逮捕せられたるが警官は彼を私刑に處せんとする群衆を制御するに困難せり因にコッチンは心臟病の故を以て歸郷せしめられたる癈兵なり(巴里電報)

◎東京大阪間三百哩を六時間で到着する
…東洋一の快速力の電車で… 資本金二億萬圓の電鐵設立

安田善次郎、立川勇次郎氏外二百四十餘名の連名にて過般東京府を經由して第五回目の出願に及んだ資本金二億萬圓の東京大阪間高速度電鐵(日本電氣鐵道株式會社)の設立に對し沿線各府縣の意見が集まつたので近く

◇**東京府の** 意見を定めて經濟院に提出する運びになつたが右に就て西村東京府土木課長は語る『一番最初に此出願のあつたのは確か日露戰爭後であつたと思ふ今回の出願は大阪東京間三百哩を六時間で行くのであるから一時間平均五十哩の割合で現在の日本に於ける最高速度の電車より

◇**約二倍の** 早さで驅る事になるから東洋一の高速度のものである大體設計は品川を起點として大阪の城東線網島停車場附近に終る筈だが現在の鐵道院の東海道線とは餘程離れた處を行くやうになつて居る此出願に對し府では早速神奈川、靜岡、愛知、三重、奈良、大阪の

◇**一府五縣** に照會を發した處が何れも異議なく賛成と云ふ回答が來たので東京府でも近く意見を纏める事になつたのである、で今の處では東京府の意見が怎うなるか其の邊の事は豫想されない』(東京)

◎鮮露貿易の好機
‖西伯利の物資は窮乏してゐる‖ 何が歡迎される?‖加藤巡吉氏談(一)

廿三日京城日の出小學校に於て開催した朝鮮サモワル會議員會席上加藤巡吉氏は曰く西伯利の物資缺乏は實に甚だしいものがあるから先方の嗜好に適する樣にさへしたならば雜貨食料品其他何でも皆有ならざるは無いと云て差閊へない位である今日内地と露國との貿易は相當隆盛の域に達して居るが

◆**鮮露貿易** となると微々たるもので誠に情ない程である尤も内地と露國との貿易にしても決して現狀に滿足することは出來ない、まだ〳〵研究と努力の足りない點が多々ある、假へば内地殊に北陸地方の各縣では瓜茄子其他野菜類の西伯利輸出に就て夫々奬勵方法を講じてやつて居るから輸出額は却々大したものであるが其間らんや折角輸出はするが頓と儲からぬさうだ、是は當業者が彼の地の事情に精通して居ないこと、從つて

◆**露西亞人** と直接取引きする者の少いこと、資力の乏しいこと等に基くもので自然當業者間の競爭を惹起し同志討の姿になる拔目の無い支那人が是に乘じて値段を叩き落して買取つて仕舞ふと云ふ有樣で甚だ遺憾に堪へないものがある。朝鮮は内地より一層有利な位置にあるのだから鮮露貿易に就ては大いに研究しなくてはならぬ譯である。露西亞の經濟界は歐洲大戰以前に在つては獨逸の勢力が非常なもので殆んど全く掌握者の如き狀態であつたが今日は鮮露貿易發展の

◆**絶好機會** であると信ずる。仍て如何なる物資を西伯利方面に輸出して歡迎せられるかと云へば漆器、朝鮮には獨特の螺鈿漆器がある、加之露西亞人は貝細工を非常に重寶がるから有望ではあるが値段が高いと賣れ惡い、殊に乾燥した室内に置いても板が反つたり歪んだりしないもので無いと向かない。露國では年々五百萬留位の漆器を輸入して居たが是は大部分獨逸から送つて居たので伯林の商品陳列所には漆器は漆器ばかり是は

◆**何處向き** 彼れは何國向きと類別して列べてあるさうである、漆器と云つても主として盆類、ハンカチーフ入、煙草入、手袋入、寫眞立等の需要が多い、玉藏は從來北海道が獨占の姿で年々西伯利へ數十萬留の輸出をして居るが研究の結果朝鮮からの輸出も決して困難で無いことが判つた。尤も醤油は上等物でないと賣れない、だが醤油の需要者は支那人に多いので同方面では近來支等の收入の増加した結果値段は第二で第一に品質の良いことを

◆**要求する** 樣である、醤油の序に味噌、是も買手はあるが運賃が嵩むので餘り引合はぬらしい、然し漬物は宜からうと思ふ現今では東京方面から送つて居る

◎南大門驛改築に先立つて
假停車場が出來る
道路の改修と旭川の付替

京城鐵道管理局では南大門驛改築起工に先だちて假停車場を何處に建てるかの問題に就き大分頭を痛めた結果同驛に向つて左の貨物線を利用して北處に工費約六千圓を投じ本年末から假停車場を作る事になつた、然うして現在の

◎**貨物線は** 將來新驛の裏側に移轉するので税關關係の倉庫、荷卸場、保管庫、收容庫、檢査場、税關廳舍、貨物扱所等も同時に移轉する事となつた、貨物線の移轉につれて必要に迫つて來るものは貨物運搬道路で是れは總て

◎**土木局の** 方で背負つてやる事となつて居るが、其道路は南大門から黄金通り中林洞の境になつて居る旭川石橋迄十二間幅の道路を一本新設すると同時に石橋から帝董町一丁目に至る道路約四百卅間の中約二百八十間を十間幅に殘り百四十間を六間幅に改修して貨物

◎**集散に便** ならしむる事となつて居る夫れで此改修區内にある千二百の家屋は四月末日迄に移轉させる事になつて居るがそれに引き續いて曲折して居る旭川七百八十間の内四百廿間の附替工事をやらねばならない此附替工事は土地買收費を除いて約

◎**六萬六千** 圓の豫定である又現在の驛前は驛改築と同時に約十六間許り廣くなるので自然市區を改正し電車線路は古市町迄一直線に布設替される事となつて居る兎に角南大門驛改築竣成の曉は驛前は無論南大門驛より南大門に至る間は非常な

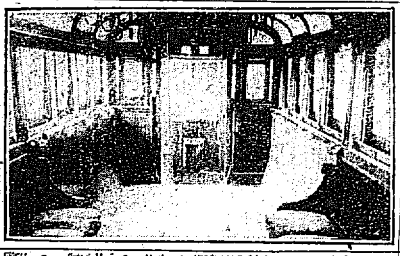
◎**變化を來** し繁華な土地となるであらう殊に面白いのは此改築によつて南大門驛は南に五十間ばかり片寄る結果三角山の奥ぐ谷間にある事である從つて西大

◎徳富氏母堂葬儀

本社社主徳富猪一郎氏母堂久子刀自の葬儀は途中葬列を廢し廿二日午後二時赤坂靈南坂教會に於て基督教式に依り莊嚴に執行せられ會葬者は親戚諸氏始め家族親戚三宅雪嶺、友人總代阿部、代家族諸氏其他一般參列者は貴衆兩院議員朝野の名士淑女等約一千餘名にて盛儀を極めたり(東京)

◎白米下る
明日から又五厘 まだ廉くなる

市内の小賣白米は廿六日より五厘方引き下げ一等米四十三錢五厘二等米四十三錢となる筈なるが兩三日相場を見たる上にて更に五厘乃至一錢方値下げするやも知れずと兎に角昂騰一方の米價が多少でも下向きの趨勢を辿りつゝあるは喜ぶべき現象と云ふべし



◆新式の出造電車◆ [illegible]小型車局では一案として此の樣な中央部に少し座席を殘してぶら下る處を廣くした車體を作つた(東京電局)

◎七尾から朝鮮へ
連絡航路新設の請願
(既成線の敦賀から百八十浬の延長)

金澤商業會議所會頭横山章氏は北陸各縣の實業家を代表して北朝鮮と石川縣七尾港との連絡航路新設に關する請願を衆議院へ提出した右につき代議士米田穰氏は語る『昨大正七年四月朝鮮總督府の命令航路として朝鮮郵船株式會社が元山城津清津及び

◇**敦賀間を** 連絡する日本海の横斷定期航路を開始したのは中部日本即ち名古屋神戸大阪各方面の物資を輸送する上に至大の便宜を與へて居る然るに富山石川兩縣以北の各地即ち北部日本と朝鮮滿洲西伯利方面との連絡に就ては何等施設の見るべきものがないのは是等物資集散の樞軸上甚だ遺憾の點である今關東以北諸地方と北鮮とを接續する信越横斷鐵道を利用して

◇**七尾港を** 以て此地方の出産物資の吞吐港とすれば敦賀の中部以南を代表するに對し七尾港は優に北部の代表的良港となるであらう既に北朝鮮諸港と敦賀との總延長六百七十餘浬の定期航路が出來た今日敦賀七尾間僅々百八十浬を追加するは何等の不都合を感ぜぬのみならず之に依つて本州南北出入物資の調和と敏速とを期するの利益が得られるのであるから此間何等疑點を挾むの餘地がない特に

◇**將來滿洲** 西伯利等と頻繁なる貿易の勃興を豫想する我が國の大勢に在つては此問題は一日も看過し難い重大案件である』

◎襄陽丸坐礁
乘客無事損害なからん

朝鮮郵船浦項行の汽船襄陽丸は二十二日夜八時頃針路を誤りて浦項入口の淺瀬に乘上げたるより非常汽笛を鳴らして救助を求め極力離礁に努めたるも功を奏せざるより釜山支店に救助船派遣方を打電せしより釜山支店よりは同じく浦項行汽船宗信丸及び元山より航行中なりし播洋丸に引下し方を依頼し兩船協力にて引下しに着手したるも離礁せざるより播洋丸のみ現場に居殘り宗信丸は釜山へ引返し昨夜更に釜山より汽船一隻を救援に赴かしめたるが目下の處船體及び乘客積荷等には損害なき見込なりと

◎朝鮮に航空隊
根據は何處?龍山附近か
新設計畫は結構‖陸軍某高官談

田中陸相は今期議會に於て航空隊の擴張と同時に行く〳〵は朝鮮及び臺灣に各一大隊の航空隊を設置する計畫であると言明して居るが就て龍山の陸軍某高官は語る『朝鮮に航空隊を

◇**新設する** の意嚮がある事は誠に結構な事だ朝鮮は御承知の如く夏は相當に熱いし冬も亦嚴寒と餘り大差のない寒さなので耐熱、耐寒飛行の練習には充分の土地柄であると思ふ又氣流も大陸續き丈けに内地とは餘程變つた點もある事であるから飛行上從に一知識を得る事は明かであるよつて愈々實現せらるゝとせば先づ第一に起るべきは根據地を何處に置くかの問題であるが余の意見としては諸種の點から見て龍山附近が

◇**最も適地** であらうと思ふ航空隊は交通兵團の管轄であるから朝鮮に新設さるゝ航空隊も無論交通兵團の管轄下に置かるゝは當然であるが經費だけは或は軍司令部に於て支出する樣になるかも知れない兎に角其の意嚮を何とかして實現せしめ度いものだ』

◎黑鉛製造所全燒す
損害四萬餘圓

二十五日午前一時頃龍山青葉町黑鉛製造所より出火し折柄の强風に煽られて附近一帶を一舐にせんず勢ひを示したるも常備消防隊憲兵等逸早く驅付け防火に努めたる結果同二時半工場一棟を全燒したる後鎭火したり同所は市內壽町端山梁中川淺氏の經營せるものなるが昨今は相場の關係上引き合はざるより其製造を中止し永年奉公せる鮮人某に留守番をさせて居る中今回の災禍に遭ひたるものなり火の原因は目下尚取調中にて不明なるも同工場には多額の製品を貯藏し居りしまで損害は豫想外に夥しく建物機械をも加へて四萬五千圓には達する見込みなり但し商品機械には三萬六千圓の保險を附け居り建物は本町高木德彌氏の所有なりと

◎六人組强盗
鍾路署で逮捕

去る廿二日午前二時半府内崇昌洞姜天應方に押し入り兇器を以て家人を脅迫して現金百四十五圓餘外衣類數點を强奪せる六人組の强盗は住所不定金守石(三〇)府內嘉洞安永漢(二〇)同社稷洞張德元(二七)同金永奎(二七)高陽郡神道面朴淵洙(二〇)同思平面田若泰(二〇)と判明し直ちに鍾路署に逮捕され餘罪ある見込にて目下尚嚴重取調べ中

▲廿三日午前八時四十分南大門發釜山行の急行列車に年齡九歳位の少年が唯一人乘込んでゐた▲親兄弟が附いて居る風もなく、外に保護者がある相にもないので車掌が不審を抱き、軍浦驛で調べて見ると此少年は龍山漢江通十三番地新炭商河野某の長男某(九)▲内地に居る祖母に逢ひたさの一念から、釜山に行くと稱して家を出て其足で龍山驛に赴き、五錢の入場券を買つた上此汽車に乘込んだと云ふ事が判つた▲少年は水原驛から送還されたが、大膽な子供もあつたもの、何れ家庭には何か深い〳〵情があるのだらう』と世間では噂し合つてゐる。

競賣期日公告

一京城府崇仁洞貳百貳拾貳番地
一垈九百四坪
最低競賣價額金百拾四圓也
右地上ニ建設
一木造草葺平家建本家壹棟
此建坪七坪八合六勺
最低競賣價額金四拾五圓也
競賣申立人 李淳
不動産所有者 李桂山

一京城府初音町百七拾番地
一垈拾八坪
最低競賣價額金百貳拾六圓也
右地上ニ建設
一木造草葺平家建本家壹棟
此建坪九坪七勺
最低競賣價額金參拾五圓也
競賣申立人 加藤鶴松
不動産所有者 李命根

一京城府舟橋町貳百七拾番地
一垈拾五坪
最低競賣價額金八拾貳圓五拾錢
右地上ニ建設
一木造草葺平家建本家壹棟
此建坪五坪四合
附屬木造草葺平家建壹棟
此建坪四坪四合
最低競賣價額金參拾參圓也
競賣申立人 加藤鶴松
不動産所有者 沈俊峴

一高陽郡纛島面[illegible]七拾壹番地
一垈百八拾四坪
最低競賣價額金九拾貳圓也
右地上ニ建設
一木造草葺平家建本家壹棟
此建坪拾貳坪貳合四勺
附屬木造草葺平家建壹棟
此建坪四坪九合壹勺
最低競賣價額金七拾五圓也
競賣申立人 長野聖
不動産所有者 劉寛玉

一楊州郡瓦阜面[illegible]五百五拾番地
一垈八百四拾參坪
最低競賣價額金壹百圓也
競賣申立人 金應玉
不動産所有者 林致左

一高陽郡崇仁面祭基里六拾七番地
一垈七百參拾參坪
最低競賣價額金七拾參圓也
右地上ニ建設
一木造瓦葺平家建本家壹棟
此建坪拾四坪四合壹勺
附屬木造瓦葺平家建壹棟
此建坪九坪九合
最低競賣價額金五百圓也
一同所百參拾[illegible]番地
一田七百拾七坪
最低競賣價額金七拾貳圓也
一同所貳百貳拾壹番地
一田百貳拾參坪
最低競賣價額金拾貳圓也
競賣申立人 株式會社韓一銀行
不動産所有者 劉秉璉

一高陽郡崇仁面新設里百四拾六番地
一田六百貳拾九坪
最低競賣價額金百貳拾六圓也
一同所百四拾七番地
一垈百七拾貳坪
最低競賣價額金參拾四圓也
右地上ニ建設
一木造草葺平家建本家壹棟
此建坪拾九坪六合四勺
最低競賣價額金六拾參圓也
一木造瓦葺平家建本家壹棟
此建坪拾四坪九合貳勺參才
附屬木造瓦葺平家建倉庫壹棟
此建坪七坪七合四勺五才
最低競賣價額金四百圓也
一同所(新設里中里洞)ノ參貳番
雜種地(果園)壹千五百七拾壹坪八合九才
最低競賣價額金八拾圓也
競賣申立人 株式會社韓一銀行
不動産所有者 劉秉璉

一京城府西界洞四拾六番地
一田六百坪
最低競賣價額金壹千貳百圓也
一同府蓬萊町四丁目七拾貳番地
一田參百八拾參坪
最低競賣價額金七百貳拾六圓也
競賣申立人 株式會社韓一銀行
不動産所有者 劉秉璉

一京城府黄金町五丁目六拾貳番地
一田百拾四坪
最低競賣價額金參百四拾貳圓也
競賣申立人 株式會社韓一銀行
不動産所有者 劉秉璉

一京城府黄金町五丁目參拾六番地
一田八拾貳坪
最低競賣價額金貳百四拾六圓也
競賣申立人 株式會社韓一銀行
不動産所有者 劉秉璉

一楊州郡九里面仁倉里貳五參番地
一田四百拾貳坪外九筆
最低競賣價額金貳百壹圓五拾五錢
競賣申立人 兪貞老
不動産所有者 李貞和

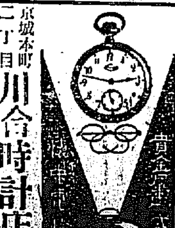
以上競賣期日ハ大正八年參月八日午前十時トス
京城地方法院

晴一時雲

男女美文手紙集
内容 戀愛の卷 煩悶の卷 叙景の卷
◆艶麗の美文 本書は美文家島山先生が心血を傾倒せる名編の美文として戀愛編には切々たる情熱を描き煩悶編にて抑へ切れぬ胸の悶へをさながら吐露し叙景には自然の美を活けるが如く描きたる所に著者の苦心がある尚附録として冬編に美文用語集を附し全編を通じて文例用語の數實に九百餘種に達す
特價七十五錢 送料共八十一錢
東京市[illegible]山南町 紙刊行會

東京本所長崎町三日本發明[illegible]

本朝午前一時近火の節は早々御馳付被下御厚情奉深謝候混雑中御尊名伺洩れも可有之乍略儀以紙上御禮申上候
京城青葉町二丁目 朝鮮製紙株式會社 電話一六五番


京城本町二丁目 川合時計店 電話一一九一 振替京城一二二九

細叺
産地 全羅南北道 忠清南北道
江景信託株式會社
群山全州通 同 出張所

會葬御禮 黒田半太郎

荊妻スガ儀永々病氣之處療養不相叶本日午前拾時死去致候間此段謹告候也
追而葬儀ハ來ル廿七日午後三時途中葬列ヲ廢シ若草町曹洞宗別院ニ於テ相營ミ可申候
二月二十四日
嗣子 村山健三郎
親戚 一同
友人 一同

慶北の貞女 年は憐れなれども最愛の夫の死を悲しみて餓死を遂げたる貞女物語

▲夫に貞節を盡くし近隣の人々より常に稱揚せられ居たるものなるが夫金は昨年の十月四日頃より肺病に罹り療養中更に流

▲人血を呑ますよりも効ありと云ふ事を聞き彼女はこれを信じ同日廿日自宅炊事場に入り我が拇指を切斷し滴る鮮血

▲何の甲斐なく最愛の夫金は同月二十二日死亡したりされば遺女の悲嘆遣る瀬なく斯くなる上は此の世に何の望みもなければ

▲吐き出して些かも食物を攝らず斯くして二十八日間絶食し同年十一月二十日哀れや遺女も餓死したる由之れを聞きたる

流行性感冒の歴史

症候と豫防の方法……(二)……

原總監部技師牛嶋同囑託調査

◇流行の歴史◇

其の後久しく流行の跡を絶ちしが一八八九年に至りて歐洲東部より其の發生を見るに至れり

◆一八八九年◆此の年二月アハラに於て認められたる本病は漸次露國に傳播し同年十月末ペテルスブルグに於て患者發生せし以來速かに蔓延し、十一月中旬には各階級に亘りて總計一五〇、〇〇〇人の患者發生を見、同時にベルリン、ブレスラウ、ライプチッヒにも患者發生せり十一月末及び十二月初め、流行はパリー、ストックホルム、コペンハーゲン、ウイン、ハンブルグ、ミュンヘン等に及び十二月中旬にはベルリン、バーゼル、チューリヒ及びゲンフ並に瑞西の他の都市にも多數の患者を見たり、十二月中旬には、ロンドンよりアイルランド、スコットランド、ブリュセルに及び同月末に至りては伊、葡、ベーメン、ハイルランド、アテネ、コンスタンチノーブルにまで波及せり、十二月中旬には既にニウヨルクに本病爆發し南北兩方に蔓延し其中心はニウヨルク及びボストンなりき、一月初めに當り既に埃及にて初發患者を見同時にカプスタットにて發生を見しが其の感染徑路は米京ロンドンとの線路交通によるものなりと云ふ

同年一月の中旬及び下旬に當りて本病は俄然ペルシヤ及び香港に起り二月及び三月に亘りて日本、印度、南米、濠洲に之を見たり、ペルシヤ、印度、アフリカ海岸にては本病激烈にして肺炎の併發するため斃るゝもの多かりき、濠洲に於ては流行迅速にして廣く蔓延せり、一八九〇年の秋には流石の大流行も終熄せり

此の全世界を席捲せる感冒の大流行は驚くべき傳播力を有しフリードリヒ氏の統計に依るに獨逸に於ける本病發生の場所は九九八箇にして十月下旬には十五箇所、十一月上旬には十二箇所、十一月中旬には十六箇所、十一月下旬には六十二箇所、十二月初旬には百三箇所、十二月中旬には四百五十箇所、十二月末には三百七箇所、一月上旬には三十三箇所に其の發生を見たりと

其後の流行は一八九一—一八九二—一八九五—一八九六—一九〇六—一九〇八年に亘りて之を見たり

露國にて一八八九年の流行は東西亞より東方に蔓延し明治二十三年遂に其侵襲を蒙り畏れ多くも吾皇室にも侵入せり。之より明治二十五年に至る迄三回の激烈なる流行あり、爾後散發性に發生し時々流行性を帶ぶ、大正五年の流行は日本内地に多數の患者を發生し朝鮮にも傳播せられ幾多の流行を呈せり。斯くの如く本病の流行は其の勢ひ猖獗にして

一國或は一大陸

更に大洋を越ゑて他の大陸或は島嶼に蔓延するを以て重要なる民族の性質を帶ぶるが故に其の價値亦大なりと謂はざるべからず。斯の如き本病の驟然發生して蔓延の猛烈を極むるは主として本病の毒性頑强なると、其毒に對する個人感受性の一般的なると、潜伏期の短きとに原因せずむばあらず

◇本病の症狀◇

本病の症狀は流行の異なるに從つて一定せず、一般には重患にあらずして唯不快なる症狀たるに過ぎずと雖も屢々疾患の性質流行中に變換することあり。今次の流行に於ても發明は後期に比するに病症大いに緩和なりしが如し。本病潜伏期の極めて短きは疑ふべからず、往々にして潜伏期の缺如せし如き觀を呈するものありて感染と發病とは直ちに相次ぐの說を唱ふる者あり然れども一般には一日乃至三日なるが如し。前驅症は疲勞、頭痛の惡寒、輕度の熱候、頭旋、眩暈、嘔吐等を來すことあるも、多くは漸次持續するに過ぎずして時として極めて短く速かに固有症を發し前驅症を看過することあり。固有症狀は多くは惡寒戰慄を以て發熱し三十八度乃至四十度或は其れ以上に昇ることあり、頭痛、腰痛、肢痛大なる疲勞及び食欲不進を來す、多くは呼吸器系統の加答兒を伴なふ

本病は熱發の外主として呼吸器系神經系の犯さるゝことあり、亦消化器系の犯さるゝことあり。之によりて感冒を種々の病型に區別するを得れども、今回の流行に於ては呼吸器系及び神經系の侵さるゝもの多く、消化器障害を伴ふもの亦少なからず、即ち鼻、咽喉、氣管、氣管枝加答兒、頭痛、腦痛、神經痛、腰部疼痛、肢痛、筋痛、嘔吐、食欲不進、腹痛、便秘、或は下痢を呈し尚中耳炎(多くは出血性)結膜炎、肋膜炎及肺炎を併發するものあり、其他種々雜多の症狀を呈す

氣候季節年齡性

には大なる關係なきが如きも一般に晩秋、冬、初春の候に多く一歳未滿の者には罹る者稀にして二十歳乃至四十歳の者に多きは交通の頻繁なるに因るならむか。天候、風向及び空氣中のオゾン瓦斯等も何等流行に影響するものにあらず

本病の經過は多く

一週間以内なれども尚其以上を要するものあり、本病流行の持續は流行の性質によりて異なり、數週日に過ぎざることあり、或は數月乃至年餘に亘ることあり、而して本流行時に麻疹、痘瘡、マラリヤ等の共に流行することあるも亦却つて之等の傳染病の減少することあり

一度本病に罹る時

は約一週間内外免疫持續するも數回之に罹るもの少からず、醫師にして該患者を診する毎に本病に罹るものありと云ふ症にして

腸窒扶斯或ひは

流行性腦脊髓膜炎の如き症狀を呈するものあるも、本病にありては發病急なること、始めより呼吸器系統の病狀あること、熱の早くより弛張すること等によりて他病と區別するを得

馬賊への贈り物

官兵の强要に應ずるよりも寧ろ金品を贈りて其の保護を受く

馬賊の跋扈跳梁甚だしき吉林省各地にては其の爲め折角の富源も開發を阻碍せられ各企業家の常に遺憾とする處なるが吉林督軍にては昨年東南部各地に約一個旅團の軍隊を分駐增派し濛江縣には約一個聯隊の兵を駐屯せしめ之れが警備に當らし居れるも規律正しからざる支那軍隊の事とて其の

實績の擧らざる

のみならず却つて保護すべき住民等に對し横暴を加へ物資等も殆ど徴發的に引上ぐる爲め一般民よりは非常に忌避せられ寧ろ附近所在馬賊の要求に應じ年に兩三回相當の金品をさへ提供すれば其地の住民に對しては危害を加へざるのみか他の馬賊の被害を蒙る事なく却つて此方が得策なりと云ひ居る有樣なるが同地方を根據とせる

馬賊頭目花魁の

部下約三千名は本月一日頃濛江縣に於て森林伐採事業の支那人の共同經營になる森林伐採事業の工場に對し綿布時計及び銃器に金千圓を添へ提供せざれば

工場全部を燒棄

すべしと脅迫したるより銃器のみは提供なし難き理由を述べ金千圓を渡し他の品物は本月二十四日迄に提供する事に約束し其後綿布二百尺、裏地三十尺、懷中銀側時計各一個を調へ

馬賊に贈る事に

決し吉林より既に同地に向け發送したる由なるが前記の如く支那兵の横暴に苦しむよりは斯くして彼等の歡心を得る方却て安全なりと同所員語り居たりと云ふ(長春)

奉天より

奉天支局 老 禿 生

◆吉會測量隊來奉 支那交通部派遣局測量主任李北燦氏引率の下に北京より來奉、數日滯在諸準備を整へたる隊員二十七名は吉長測量隊員五十名は吉林に向へ一名は今春へ廿七名は吉林へ向ふ

◆暖氣と弁藥界 昨今の氣候は例年より三週間以上も早く温暖となり工事界に色めき來りたるが此の分にて温暖ならば工事開始に差支なきに至るべきも何分煉瓦の供給間に合はざれば建設工事は氣候と共に進む事困難にて當業者は頭を苦慮せりと

◆赤塚領事北京行 赤塚奉天總領事は鐵山土地其他未解決案打合せの爲め廿三日朝發京奉線にて北京に向へり

西伯利戰公報

在アレキシーフ 木多少佐報告

(其一)

十六日ボチカレホ南方五千露里(ベレゾフキー)東に過激派三百集まり砲二門あり、ボチカレホを襲はんとの噂あり十七日夜ベレゾフカ附近迄木橋破壞せる電柱切倒さる(ベレゾフカ東南五露里)チエレムホフスコアの敵に對し西方より小原大尉以下〇〇〇〇砲〇門機關銃〇南方より上田大尉以下〇〇〇〇砲〇機關銃〇を以て攻撃する爲め十八日朝武市出發装甲列車は十八日サピヨタボチに着き十九日半部エカテリノ方面を發し半部兵及び鐵道軍隊池田少尉以下は共にベレゾフカ方面に出動の豫定なり

(其二)

擬裝隊と連絡の爲め武市より派遣せる深江中尉以下は十六日チユーエフカ附近に於て同地に前日迄敵百三十あり、アンドレーフカ方面に退却せるものなり攻撃隊は十六日イチロの附近に於ける敵を攻撃す敵はデスチヤー附近に退却せり十七日午後アレドレフカ森林に依れる敵一千と交戰し數時間の後敵はイヌノフカ方面に退却せり我少佐古谷派出(?)大尉以下十八名戰死中柳少尉相澤少尉以下二十二名負傷敵の死傷者百餘なり當方の戰に依れば此の敵は約五千にして武市を襲はんとせるものなり武市の狀態は七分通り過激派の色彩を有し來れりと云ふものあり(哈爾賓)

滿洲各取引所

規則改正せらる

今回關東都督府取引所規則改正せられ三月十五日より施行の筈なるが改正の重なる點は從來取引所の職員は所長書記長、書記若干名外に必要に應じ副所長を置く事と成り居れるが改正規則には右職員中の書記長を廢し主事を置く事とし各取引所を通じて主事五人以内を置く事となり又從來の商議員を七名以内とせるを十名以内とした事及び從來取引人を重要物産取引人及び錢鈔取引人として現物取引人、短期取引人に分ちたる區別を廢し今後は一度取引人の免許を受けたる者は現物及び長期取引も爲し得る事となり尚一歩進めて重要物産取引人が錢鈔取引を爲す事も得る事となり又取引人の許可取消の場合を明確に定めたる事及び取引所長の仲裁判斷を改め仲裁判定と爲したる等其の主なる點なり(大連)

奉天中學校

本年四月開校

本年四月より開校せらるる事となりたる滿鐵經營の奉天中學校は第一學年生として目下開校準備を取急ぎ居れるが本年の入學試驗は旅順中學校に於て共通に施行する事に決定せり滿鐵沿線にて奉天中學入學希望者は約百二十名にて内奉天四十名位なるが多くは旅順大連兩中學にも充分の收容力あるを以て此の方面にも入學せしむる事を得べしと(大連)

貯金奬勵(滿州)

滿州郵便局長村松與惣治氏は時節柄貯金の一層切實なるを說きて近く一般に記念貯金を圖り尚地方殷民の爲めに鍋島書記を派して貯金の必要を說き第一著手として蜂尾鐵山鮮人工夫三百名の規約貯金及び北一面内秀眉普通學校の學童定例貯金を手始めに内鮮人及び藝妓酌婦に至るまで一般に奬勵して華奢の風を矯正し一方鮮人に對し貯蓄心の涵養に努力すべき方針なりと

貸出高(大邱)

慶北金融組合聯合會の貸出し成績を聞くに昨十一月創立當時より二月十七日迄の各地組合の貸出たる總額は十六萬二千圓にして預金は四萬一千八百圓の好調を呈し居れり

濱面參謀長(大連)

濱面關東都督府參謀長は三月一日旅順發十日間の豫定を以て滿鐵本線安奉線各守備隊憲兵衛戍病院等の視察を爲す筈なり

自動車で荷捌

滿鐵埠頭にて

滿鐵埠頭事務所にては近來内地よりの廻船頗る多く荷役充分ならざる爲め常に數隻の船舶は沖待ちを爲す有樣にて荷役方法に就き種々研究中なりしが今回持込荷物は貨車のみに依らず自動車を以て自由に各繫留船に付け荷役を進捗せしむる計畫を立てたるが自動車は最初に五輛購入試用する筈なるが同貨物自動車は積載力約一噸にして

輕鐵連帶輸送

近く本線と連絡

朝鮮輕便鐵道開通以來大邱驛に搬入する穀物は非常に增加し其發送を待つもの常に三千噸に達し居れり而して輕鐵の貨物ホームは滯貨の置場に利用され故に輕鐵より到著せる貨物は更に本線貨物に小運搬をなさゞる可らず此爲めに要する手數と損害は實に多大にして此不便と損害を除去せんには運帶扱ひの開始を得策なりとし兩鐵道にては既に其方法も具體的に決したる由にて不日之が實行を爲すべしと而して此が實行の曉には各荷主は輕鐵沿線各驛より終著驛迄貨物は直通同樣に託送し得る事となり從來の如く一度大邱に送りて更に大邱より本線に託するの不便さに小運搬に於ける雜費を省き得べし然れども此が實行に先だち準備を要するは運帶貨物の大宗たる穀物の道外輸出には穀物檢查を其發送地に於て受け得る事に爲さゞれば檢查の爲め大邱に荷卸するの止むを得ざる事となり利便も何等益なき事となるべし因に運帶扱始後は大邱驛に於て輕鐵の貨車より本線貨車に直接積込を爲し荷主は其費用を要せざるものなりと(大邱)

海底線開通

大連佐世保間

大連佐世保間海底電線は二月四日以來故障を生じ内地滿洲間の通信は一つに朝鮮線に由りたるを以て各方面に多大の電報遲延を來したるが右は佐世保近海の故障にて廿二日午後に至り開通せり(大連)

音樂會(大連)

ピヤニストとして世界的名聲を有する波蘭人エー、ブアーグナー、スカルスキー氏は二十七日大連基督教青年會主催となり村岡滿鐵管絃樂隊後援にて二十八日午後ヤマトホテルに三月一日午後青年會館にて演奏會を開く筈なり

◆咸南五大平野◆ 咸南平野 三、〇〇〇 永興平野 一、〇〇〇 北青平野 二、〇〇〇 安邊平野 一〇、〇〇〇 端川平野 四、〇〇〇 (以上耕地面積町)

怪火の再燃

全然不明

大連埠頭の怪火も十四回を算するに至つた、十三回目との間が一寸長かつたのでモウお終ひだらうと一般に信じて居つた、火災保險屋も漸と安心して

◇保險の復舊をやると

すぐに亦怪火が

燃上ると云ふ有樣に吃驚して居るらしい、野積み貨物に保險を付けて居る間は怪火は今後も絶ゑまいと觀測して居る人もある。その人の話に怪火の時日と燒失貨物と相場の昂低表を比べて見ると

思ひ半ばに過ぐ

るものがある、殊に第九回目から十三回目などは例外で之れは放火の原因を不明ならしめる手段として相場に拘らずヤッ付けたものらしい、日本人が

支那人の犯人を

嗅ぎ付ける事は却々困難である、彼等は人から或る犯行を依頼されたとしても其の約束の報酬さへ與へれば殆ど絶對的に秘密を守ると日本人の三尺者のやうに後日脅しを捲くつて

强請に來るやうな

事は決してしないさうだ、日本人なら何か惡い事でもして金儲けをし奴は右から左へ柄にも無い大金を使ふのですぐ足が付くが

支那人は却々に

そんな事はしない不意に這入つた金でも三年、四年、懐で温めた上でなければ使ひ出さない、こんな事が埠頭怪火の犯人の擧らぬ一因ではないかといふ人もある(大連)

東西南北

◆撒く道長官◆ 咸南長官李圭完氏は有名なる勤儉力行家にして每朝出勤前自ら掃帚を攜ひて松葉を掻自宅に在る時は必ず何事か作業しつゝありと

◆兼二浦警察署新設◆ 兼二浦は人口二萬を有し現に警官駐在所ありしも來る四月の年度替より駐在所を警察署に改め署長を置くに至るべしといふ

◆樺太小學校授業料◆ 樺太の小學校授業料は朝鮮に比して滝に廉し尋常科二十錢高等科四十錢にして一家二人以上の在學兒童ある場合は半額となす規定なり

◆◆五千圓を持て逃亡◆◆ 伊勢崎町一丁目靴商河合[illegible]次郎次男茂三郎(二七)は自宅より五千圓拐帶し行方不明となりたるが發見せし者へは百圓の賞金を贈ると由

三寒四温

是は平壤からの通信であるが鮮人の舊正月には鮮人間に贈答品の取遣があることは勿論であるがソレは毎年極り切つて鷄だとか雁だとかを贈答用にしてゐたものであるが本年の舊正月は殆ど申し合せた樣に内地式の贈答品が朝鮮人へ大分賣れたとの事である▲先づ其品觸を見ると酒類、菓子、西洋小間物類、化粧品さては織物、裝身具の類を贈答品に用ゐ却つて内地人杯よりもハイカラな贈答品を買求める樣になつたさうだ▲次は釜山からの通信であるが釜山郵便局では今度局内に通信展覽室なるものを新設して通信事業即ち郵便機械は勿論各種郵便物の模型、包裝方、宛名の書方、式紙類、其他電信電話爲替貯金等に關する器具類など通信機關を利用するに付公衆の參考となるべきものは一切之を陳列して隨時公衆に觀覽せしめてゐることである

商況

東京株式特電

廿四日後場引値	
東株	一九六、一〇
同新	一四〇、〇〇
商船	一〇二、五〇
同新	一九三、六〇
郵船	九三、九〇
同新	八〇、七〇
東洋汽船	七七、五〇
同新	一六一、一〇
鐘紡	一四一、一〇
同新	一九五、〇〇
富士紡	一三六、七〇
同新	一五一、九〇
寶田石油	九〇、三〇
同新	……
横濱取引	九九、六〇
新高製糖	九七、〇〇
北海炭坑	一〇三、五〇
南滿鐵	……
第一新	一二四、九〇
第二新	七五、〇〇
東拓	……
同新	三五、八〇

東京現株中値

廿四日中値	
東拓	七八、五〇
同新	……
朝鮮銀行	一八〇、〇〇
同新	……
南滿鐵道	一四九、五〇
第一新	一二四、〇〇
第二新	七四、〇〇
京城電氣新	一四八、〇〇
同新	一一七、〇〇
南滿製糖	一三三、五〇
朝鮮瓦斯	一二〇、五〇
商船	一九二、〇〇
同新	一〇一、〇〇
郵船	一八九、五〇
同新	九一、一〇
鐘紡	二五九、五〇
同新	一三五、〇〇
東株	二〇三、〇〇
同新	一八三、〇〇
朝鮮興業	……
寶田石油	一〇七、〇〇
同新	四九、五〇
横濱取引	八九、〇〇

東京期米特電

	日後場	二十五日前場
當限寄付	……	
中限寄付	……	
寄付		三八、〇〇
高値		……
安値		……
止め		……

大阪株式特電

日後場	
宇治川水	……
京阪電鐵	一四〇、一〇
東紡	……
同新	一五〇、四〇
合同紡	二四〇、四〇
同新	……
鐘紡	一九〇、一〇
東洋製糖	一三〇、三〇
同新	……
商船	一三〇、七〇
同新	一二一、八〇
郵船	二〇一、四〇
同新	一〇九、一〇
寶島米穀	……
同新	……
東株	(一九八、五〇)
同新	(一八七、七〇)
大阪株式	……
日糖	……
同新	……
止め	……

大阪三品特電

日前場	
二月限	三九二、六〇
三月限	……
四月限	……
五月限	……
六月限	……
七月限	三四九、〇〇

大阪期米特電

日前場	日後場
當限寄付	
中限寄付	
二十四日後場	二十五日前場
寄付 三八、五〇	三八、二〇
高値 三八、一五	
安値 三八、一〇	
止め 三八、二〇	

下關期米特電

	當限	中限	先限
寄付	三九、九〇	三九、七〇	三九、五〇
高値	三九、九〇	三九、七〇	三九、三〇

兵庫期米特電

	日前場
安値	三九、六二 三九、一九 三九、六二
止め	三九、二三 三九、二〇 三九、四〇

雜報

二十四日後場 寄付	三九、二〇
高値	三九、〇一
安値	三九、七二
止め	三九、七二

白米益弱し

出廻の如き原料の杜絶と地方の需要は漸く下火とならず各地の需要を受けて卸値は弱含み一石四十四圓より一圓方を引下げしが相場の時價さへ搬入せず只今日にて持品が高値時の物なる丈け互に下げに手心を加へ此間に高値の保を以て若干買入れ合ひあるを以て持米の手持を[illegible]

尚下餘地

下げ足遲々嫌ひ

五十錢さ先走り 四十二圓

一兩日中に更に四

十二圓處

五厘方引下

正米の先安

漸次秋化に傾きつゝありと雖も然ども買ひ氣の乏しきより安値には更に買物なく今や買方院合ひつゝ黄海方面は頓に出廻り增加して來たるも〻の如くに之が先安を急ぎ手放しを急ぎ來りしものゝ此の際米の買物により追々出廻り來らん模樣あり

追々底氣味惡

更に或程度

迄の低落を豫想すべし

内地糖市況

精糖 赤糖

製茶先高見越

小麥地賣萠

上進歩調

染料先安見越

下關相場

洋藥市況落付

各地商況

開業廣告

製穀貿易精米業 弘部精米所

仲買店

南大門廻穀

仁川期米

二十五日前場

下放れ盛返し

仁川正米

人氣不引立

生魚市場

齋藤榮之助

西貢米さ特許

五箇月間

六萬噸の輸出

東京安に移

大阪寄三十八

圓二十錢

丁下放

圓七十錢と三十六

大勢の崩

鮮人筋の總賣

振合

一途轉買越

市場雜觀

仁川取引所

廿五日の四月限

三巴仲買店

氣象報

毛谷村六助 卅六番角力

百五十四席 桃川桂玉口演 浪上義三郎速記

加藤虎之助は井上大九郎、木村又藏の兩人を相手に鬪つて居りましたが、今や又藏が横に拂つた一刀を、ヤッと掛けたる聲諸共刀背打、小手は痺れてガラリと其處へ一刀を取落しました、隙さず斬込んで來た井上大九郎の一刀をも引外して置いて是亦刀背打に肩口を打ちましたから、アッと云つて此處へ打仆れました、又藏が刀を拾はんとする處を足を揚げてポンと横腹を蹴付けました故、是亦ウーンと云つて其處へ打仆れました、軈て淸正は兩人に對ひ 虎『ヤイ、貴樣達は何故我等に抵抗をいたすか、不埒なる奴である、誰か參つて此の者共に繩打てッ』と呼ばはりました、處

が仆れて居た井上大九郎は目ばかりパチ〱させながら 大『何うだ木村、此奴は恐ろしい強い奴だ、到底敵はぬぞ』木村又藏は暫くは呆氣に取られて茫然として居りましたが 又『誠に貴下にお手對ひいたしまして恐れ入りました、決して貴下に怨みがあつていたしたといふ譯ではございません、何卒御容赦の程を願ひたうございます』虎『默れ、恨みの無い者が何故左右より斬込んだ、仔細を申せ』井上大九郎は面目次第も無いと云ふ樣な顏色をして 大『實は手前は今日此の長濱の城下へ參りまして、正午でございまする故居酒屋へ入つて一口飲みまして、宜い按排に醉が廻りました。それが爲に此の松並木へ來かゝり、向ふの松の根形を枕として晝睡をいたし居りました、スルと此の者が懐中へ手を入れようといたしました故、偖は賊であるかと思ひまして咎めて遣りました、スルと手前に五兩貸せと申しまする故、貴樣に貸す金があるなら疾うに飲みたい酒じゃ飲むのである。今日有るだけの錢にて酒を飲んでしまひ、今夜泊る宿錢も無いと云ふ始末、已むを得ず醉つた勢ひで此の松原で寢て居るのである、貴樣は左樣な事を申すなら、定めし是迄盜賊を働いて取つた金子を持つて居よう、金子がある。ならば酒代に俺に寄來せと云ひました、スルト此者が無暗に藥代々々と申します 虎『何に、藥代だ……』コリヤ、貴樣は何が爲に左樣な事をいたしたんだ 又『何うも恐れ入りました、手前は此の町外れに住居をいたしまする浪人者でございまするが、一人の母が大病でございまして、其段醫者にかけまして段々と容體を診て貰ひました、處が身體が餘程衰弱いたして居りまして、第一補ひの藥を用ひませんければ、ぎんな藥を服でも腹にそれを持ちこたへる精がないから到底全快は覺束ない、依つて是を全快させようといふには子孕の野猿が一疋入用だ、それは五兩あれば買へるから、お前の方からチャンと五兩の金を持つて來れば私の方で買つて遣ると、斯樣に醫者が申しまする故、何うかして五兩の金を手に入れたいと心得ますが、如何せん當時の手許では五兩といふ金は出來さうもござらぬ、依つて斬取強盜武士の例、貴下往來の者を殺してなりとも懐中の金を取つて、それを以て母の病氣を癒したいと心得まして、實は先刻此松原へ出て參り、何とか五兩の工面をいたさうと思ひましたが、如何にせん良心が咎めまして、何ういたしても左樣な事は出來ないと斷念いたし、歸宅いたさうと心得ました處此浪人が松の根形を枕といたし晝寢て居りまして、懐中より紙入が半ば出て居りました故、その紙入をと思ひましたが、何うもそれも出來ません、然し斯樣に出て置いては盜まれると心得、注意を與へましたが、何程起しましても目を覺しませぬ、依つて其紙入を懐中に押し込んで遣らうと手を掛けますると、此者が全く睡た態をいたして居りましたので、ムックリ起上がつて拙者を捉へて盜人呼ばゝりをいたしたのでございます』と始終を物語りました。

◎奉天通信

◇鞍山第二期計畫 鞍山製鐵所第一期計畫たる焙鑛爐二基の建設は殆んど其の竣工を告げ近々火入れを行ふ由なるが更に第二期計畫たる焙鑛爐二基の增設をなすに決定し十九日之れに要する材木其他約七萬圓の物品を購入したりと

◇三省兵工廠 疾てより噂ありたる張巡閲使によりて設立計畫中なる兵工廠は最近愈東門外なる測量局を他に移轉し同局跡に建設することに決定し上海製造局より聘入せし彈藥製造機械も既に到着したるを以て直ちに建設に着手する由原料たる製鐵は當分本溪湖、鞍山、弓長嶺より購入する計畫にて目下購入契約交涉中、現に器廠長陶勵黙氏を廠長に張巡閲使の直屬として將來三省の軍器供給に便する筈由

◇京奉線時間改正 京奉鐵道にては十九日より左の如く列車運轉時刻を改正せり

▼奉天驛發 午前六時五十分(山海關迄)同十時五分(直通)午後八時五十分(直通)

▼奉天驛着 午前五時三十分(直通)午後六時(山海關より)同七時三十五分(直通)

◇佛大使一行着奉 オムスク駐在佛國大使一行七名二十日午後六時半安奉線にて來奉ヤマトホテルに投宿せるが去廿二日朝北京に向ふ筈なり

◎外人團と民政署長

米國領事ウイリアム、ソン氏發企となり外國人團は二十五日中野民政署長の歡迎會をヤマトホテルに催せり又在大連新聞雜誌通信記者團は二十一日夜共和樓に於て民政署長の歡迎會を開催せり(大連)

二月廿七日

(舊一月廿七日) 木曜日 かのへね(坤三西南)▲先負▲角▲

▼二黑▲綿密なる注意を要する日
▼三碧▲世話の仕甲斐なき日なり
▼四綠▲的の外づれ勝なる日なり
▼五黄▲親密を意味する日共向し
▼六白▲名實共に有利なる日移轉て事をなすに有利なる日なりとす
▼七赤▲進んで利を占むべき日に起業婚禮棟上旅行其他一切に吉也
▼八白▲親しみのある嬉しき日也て起業棟上旅行婚禮其他一切に吉
▼九紫▲平坦にて至極穩かなる日思ひ立ちし事は九分通り叶ふべし
▼一白▲或は思ひ掛けぬ事にて苦思ひ立ちし事は傷しても妨げなし勞することあるやも知れず

演藝案内

◎有樂館 ▲寫眞 二月二十五日より特別作品公開 ユニヴァー週報十九號 米國ユ社第二回新探偵作映畫公開 活劇 猛獸『人か野獸か』全五卷

◎冒險活劇 終編『幽靈船』十七、十八篇

◎悲活劇『罪の報ひ』全五卷

◎黄金館 活劇第四『鐵道王の娘』全二卷 悲劇『淚の家』全五卷

◎大正館 二十五日より特別映畫 喜劇 チャプリンの衝突 人情劇『ドーグラスの好奇』 新派悲劇『都鳥』四卷 舊劇『相馬大作』

◎浪花館 京城明治町 電話二六〇 當る十五日より毎日午後六時半開演 京阪合同落語一行

◎壽座 京城本町 電話五七八 元祖阪東巳之助一座 阪東巳之助一行 一座俳優幷餘名

慢性りん病

石炭酸よりも誘導たる劇烈なる殺菌力を有し尿道粘膜の深層に潜伏せる淋菌の殺滅に應用あり慢性の淋毒に一療劑を施すも內服藥にして安價に一劑に用ひて且其効力是ある試用あり全癒せしむ
定價 一劑三圓 大阪市南區櫻川四丁目 振替大阪 藥劑師 淺田藥局

寫眞

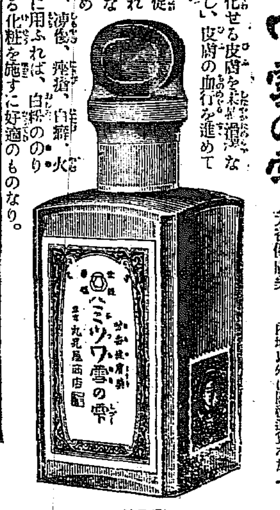
寫眞出張撮影 寫眞銅版、亞鉛版 京日寫眞製版部

◎ミツワ雪の雫

みつわ・ゆきのしづく

本劑は皮脂を除き、硬化せる皮膚を柔かに滑ならしめ、肌理を細かにし、皮膚の血行を進めて其の色を艷麗ならしめ、健全なる皮膚の新生を促すが故に、之を常用すれば、皮膚を強健清潔になし其の眞美を發揮せしめ皮膚乾燥、龜裂、凍傷、痤瘡、白癬、火傷等に奏効し又白粉下に用ふれば、白粉ののりのびを良くし、光彩ある化粧を施すに好適のものなり。

肌膚を柔軟にし色艷を麗しくする 芳香健膚料 定價 金四十錢 內地以外は關稅運賃を加ふ



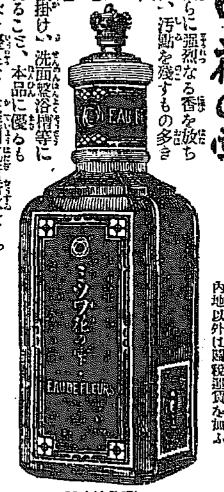
(現品縮寫圖)

◎ミツワ花の雫

みつわ・はなのしづく

從來の家庭用香水には徒らに强烈なる香を放ち手巾衣服等に振掛くれば、汚點を殘すもの多きに反し、◎ミツワ花の雫は人を魅するが如き床しき温雅の芳香を有し、毫も汚點を殘す憂なく肌着、手巾、寢具の敷布等に振掛け、洗面盥浴槽等に用ふれば、淸凉の感を得ること、本品に優るものなく、各家庭に常備すべき優良なる家庭用肌着香水なり。

芳香馥郁たる家庭用肌着香水 オー・ド・フラール 定價 金四拾五錢 大壜七拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ



(現品縮寫圖)

◎ミツワ月の雫

みつわ・つきのしづく

優良なる品質を具備し、毛髮の衞生に適する◎ミツワ石鹼を以て毛髮を洗滌せる後此のミツワ月の雫を用ふれば、爽快の感を得、毛髮の發育を助け、毫も之を傷め害ふことなく、色澤を艷美ならしめ、脈毛及雲脂の過度を防ぎ、榮養を良くするに特効ある美髮料なり、故に毛髮の衞生に留意し、美髮を欲するものには、實に理想的の榮養料頭髮用香水なり。

毛髮の營養料頭髮用衞生香水 ヘーヤ・ローション 定價 金五拾錢 大壜金八拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ

(現品縮寫圖)

◎ミツワ椿油

みつわ・つばきあぶら

◎ミツワ椿油は冷壓法で强力なる水壓機を用ひ、少しも熱を加へずに搾出した新鮮純良な椿油で、普通の椿油と異り毫も苦味を含まず、平常此ミツワ椿油を使つてゐると『理想的滲透性不乾性油』と云つて毛髮に滲込む力が强いから、毛髮と空氣と接觸することが少く、從つて空氣が毛髮に接觸する結果、漂白と云つて、毛髮の黑い色素が段々に減り、赤毛や白毛に早く成り易い憂ひを除き、饐つたり臭氣を發する等のことも無く、毛髮の發育を助け且つ色黑く艷を麗しくし、裂毛、折毛などの憂ひは決してないのである

毛髮の衞生に適する新鮮純良の椿油 定價 小壜…金貳拾五錢 中壜…金參拾錢 大壜…金七拾錢 壜入五合入 金三圓貳拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ

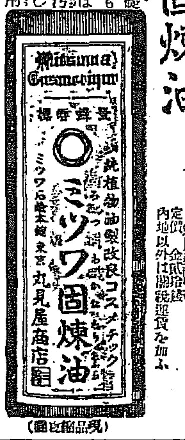
(現品縮寫圖)

◎ミツワ固煉油

みつわ・こすめちつく

本品は最良無比のミツワ椿油を基礎とし、温雅なる芳香料を加へたるものにして、在來のコスメチック或は髮附油に代用すれば、毫も毛髮を汚さず毛髮の發育を助け榮養を良くし其色澤を漆黑艷麗ならしむべき實用的美髮料なり。

本邦人に適する理想的改良コスメチック 定價 金貳拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ



(現品縮寫圖)

◎ミツワブリリアンチン

本品はミツワ椿油を基礎とし之に品質優秀香氣温雅の香水を配合せるものにして振盪して用ふれば毛髮諸症の禍原を除き、更に毛髮の營養を良くし其の色澤を漆黑艷美ならしめ、而も芳香馥郁として自ら爽快の感を與ふる毛髮の眞美の發揮に優要の模範的美髮料なり

ミツワ椿油に馥郁たる香水を配合せる模範的美髮料 定價 金參拾錢 大壜五拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ

(現品縮寫圖)

◎ミツワ人參葡萄酒

みつわ・にんじんぶどうしゅ

健者の物質代謝を旺盛ならしめ疲勞を除き身體の强壯を圖り尙新活力を賦與し得べき

風味高潔調和滋養豐富 元氣增進興奮作用優秀 定價 壹壜 金壹圓八拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginsing Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous bebility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥ 1.80

本品は科學的研究を經て、効力卓絶なりと認められたる人參を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして爽爽、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも順應し、元氣を增進せしめ、感覺の佳良並に身體の强壯を翼し、精神の困憊並に筋骨の疲勞を除き、尙健者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は常時隨意飲用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の淸凉飲料を以て稀釋するも可なり。

▼如斯人は强壯料ミツワ人參葡萄酒を用ふべし

一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、體力を增したい人
一、身體を强壯にしたい人
一、元氣良く活動したい人
一、延年長壽を願ふ人
一、精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一、不快な感覺や苦痛を忘れたい人
一、食餌を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、營養を良くしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、勉强又は疲勞して疲れた人
一、生來虛弱な人
一、身體の瘦削けて居る人
一、貧血して居る人
一、顏色蒼褪め艷の無い人
一、手足や腰腹が冷えて困る人
一、つかれ易い人
一、些細の事に惱る人
一、悲しい事も無いのに泣きたい人
一、悲觀して厭世的になる人
一、精神を酣々させる人
一、時々氣を失ふ人
一、婦人病など生殖器病に惱んで居る人

◎ミツワ規那鐵葡萄酒

みつわ・きなてつぶどうしゅ

病者の食慾を催進して營養を佳良ならしめ治病の完璧を期し回春の喜を迎へしむべき

香味色佳良滋養力偉大 健胃補血興奮作用卓絶 定價 壹壜 金壹圓七拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ

MITSUWA QUINA-IRON WINE

being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics: Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of the blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual.

Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover easy to be absorbed and assimilated. Price ¥ 1.70

本品は山梨縣宮崎葡萄酒釀造所醸製の天然葡萄酒を基礎とし、純良有効なる規那並に鐵を特殊の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に容易に體に吸收する憂ひなく規那、鐵及び葡萄酒の性質を補血、興奮、强壯の功力を遺憾なく發揮し、天然の佳香美味を具へ、食慾缺乏、榮養不良、慢性の發熱並に下痢、貧血、萎黄病、貧血より起る神經衰弱、神經過敏、ヒステリー、ヒポコンデリー、產後並に病後の衰弱等一般の虛弱に際して適用すべき無比の滋養的飲料なり

▼如斯人は滋養料ミツワ規那鐵葡萄酒を用ふべし

一、食餌の進まぬ病人
一、營養の衰へた病人
一、元氣の無い病人
一、貧血して居る病人
一、是と云ふ病は無くても何となく氣が塞いで居る人
一、無病でも盛衰が回復に困り易い人
一、產前產後の滋養を圖りたい人
一、病後の衰弱を早く回復したい人
一、色蒼く瘦せて活發ならぬ人
一、わる人所謂腺病質の人
一、腺病、即ち痲病に罹つて居る人
一、發熱や寢汗の永く續く結核性の人
一、下痢の永く續いて居る人
一、萎黄病など血液の病に罹つて居る人
一、肺結核や助膜炎、其の他結核性の病などに永く苦しんで居る人
一、右の如き病で當然の永く續いて居る人
一、ヒステリー俗に血の道に侵されて居る人
一、ヒポコンデリー俗に氣病に惱されて居る人

大阪商船出帆

(仁川出帆)

群山大阪行 第二久美愛丸 二月廿八日 正午出
木浦大阪行 信濃川丸 三月一日 正午出

(元山出帆)

西湖津、新浦、城津、淸津行 安平丸 二月廿六日 後十二時
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行 大信丸 二月 日 後九時出

(大連出帆)

上海、基隆、打狗行 基隆丸 三月一日 前六時出
湖北丸 三月十九日 後六時出

內地各港出帆主要航路

歐洲行 一年四回 北米行 每月一回
南米行 一年四回 孟買行 每月一回
濠洲行 每月一回 南洋行 每月一回

御照會は當社本支店出張所へ

大阪商船株式會社 仁川支店

尼崎汽船出帆

群山木浦下ノ關大阪行
赤城丸 三月五日 後四時出
大有丸 三月九日 後四時出
神代丸 三月十二日 後四時出
秀吉丸 二月 日 後四時出
君が代丸 二月三十日 後四時出

仁川海岸通二丁目(電話五九番) 高杉回漕部

朝鮮郵船出帆

▲敦賀行 淸津、城津、元山、經由
平安丸 二月廿八日 淸津發 三月一日頃 元山發
▲浦汐行 大阪號、門司、釜山、元山、城津
平壤丸 三月四日 釜山發 六日 元山發
▲雄基行 釜山、各港經由
京畿丸 三月一日 釜山發 四日 元山發
雄基丸 三月六日 釜山發 十日 元山發
▲元山雄基線
鏡城丸 二月廿七日 元山發
▲大阪行 釜山、元山
大保丸 二月廿六日 元山發 二月廿八日 釜山發
▲關門行
忠淸丸 三月九日 元山發 三月十二日 釜山發
咸鏡丸 三月十三日 元山發 三月十七日 釜山發
▲金剛山遊覽便
▲鬱陵島行 釜山發浦項及各地經由
盈德丸 三月三日 釜山發
▲釜山浦項線 每日一回出帆
▲濟州島行 釜山發麗水經由
昌平丸 三月四日 釜山發
▲濟州島行 木浦發
慶興丸 三月六日 木浦發
全州丸 三月三日
▲釜山麗水線 釜山、麗水間往復 每日一回出帆
▲木浦麗水線 釜山行 麗水ニテ接續
▲多島海行 木浦發多島海各島行
隆興丸 三月三日 木浦發
▲木浦行 仁川發各地經由
全州丸 三月三日 仁川發
▲海州行 仁川發江華島經由
▲鎭南浦行 仁川發各港經由
▲大連、青島行 仁川發芝罘經由
江原丸 二月廿六日 仁川發

本社 京城南大門通(電話一九五二)
釜山支店 元山支店 仁川出張所 木浦代理店 群山代理店 京城

汽車發着時刻

京釜線(南行) 同(北行) 京義線(北行) 同(南行) 京仁線 京元線(北行) 湖南線(南行) 同(北行) 釜馬線
[illegible]

京城日報　第五版

……原因を研究するに……すること、なつたのである(二版)……來る三月末迄に限定……線の一部神崎川まで竣成し更に明……

▲將來の安息地……方の遠く及ばざる……於ける地價騰貴の…を示しつゝ…寄心を誘致したるが爲め…あることを承知して攖敏に資物を……

▲新規土地企業……使用せば…んとする向あり即ち武庫川下流に…於て阪尾今神の兩村境をなし居れる砂川を改修して水流を武庫川本…とするも時價より見…高價ならず…の土地を得る…坪十五圓當り…に於ては沿線敏に見る有望の新土地會社を形成するに至るであらう…而も阪神間に於ける地價の斷勝は一部の思惑によりて左右せらる…例に照して此等の住民が旣往の…部分東遷し更に阪…に及ぼすべき間接原因となる…間に吸收せらるべしさせば是れ亦地價に及ぼすべき間接原因となる

京城日報

家族制度の根基を[illegible]せざるべからず

吾人は嚮に選擧法改正に關し、政府及び政友兩黨の態度を論述するは、國家の進運と時代の要求に伴はざるべからざる所以を論じ、今日直に普通選擧を實行し得ざる事情ありとせば、寧ろ暫く選擧法改正を延期し、更に機會の熟するを待つに如かざる旨を陳べ置きたり。惟ふに憲法政治の下に於いて、普通選擧の要求せらるべきは必然の歸趨にして、之に對して納税の制限を附するが如きは明々白々たるものなるが故に、我が憲法の根本的大精神は、固より斯る制限の撤去を希望することを殆んど疑義を容さゞるのみならず、吾人は許多の俗論を排し、斷乎として普通選擧を主張す。謹みて按ずるに『廣く會議を興し、萬機公論に決すべし』とは、五事の御誓文の中に於て明かに示させたまふ所のものにして是實に我が憲政の根本精神たり。此の御誓文を拜するに、何れの點にか所謂納税制限なるものを見出し得べき。又憲法發布の告文には『臣民翼贊の道を廣め』云々』とあり、姑息なる制限を撤し普通選擧を實行するは、即ち翼贊の道を廣むる大御心に適ふものたるは、謹に推察し奉つる所なり。又憲法發布勅語には『朕我が臣民は即ち祖宗の忠良なる臣民の子孫なるを回想し、其の朕が意を奉體し、朕が事を奬順し、相與に和衷協同し、益我帝國の光榮を中外に宣揚し、祖宗の遺業を永久に鞏固ならしむるの希望を同じくし、此の負擔を分つに堪ふることを疑はざるなり』と仰られたり。此の負擔を分つに足るもの豈に一部資産階級のみに止らんや。我が欽定の御趣旨は、此の如く公明博大に、此の如く一視同仁なり。而も施行の當時は事實止むを得ざるものあり、選擧權には納税十圓の制限を附したりと雖も、時代の趨勢は今や根本的大精神を發揮すべきの必要に會せり、豈に二圓乃至三圓の小刻的姑息的の制限を要せんや。

然れども現時世上に唱道せらる普通選擧案なるものは、苟くも帝國臣民にして成年に達したるものには、盡く選擧權を與ふべしといふに在るも、此の如きは歐米流の個人主義を直譯輸入せんとするものにして、斷じて我が國情に適合するものにあらず。元來我が國體の組織は個人を以て單位とするものにあらず。此點に就いて、人こゝに吾人の一家言を述ぶるよりも、臨時教育會議に於て決定せる建議中の一二節を引用するを以て最も適切なるを感ず。曰く『法律制度の改正に至りては、教育の效果を收むるに於て頗る重要の關係を有す。維新大改革の當時舊制度を改めて、新制度を布くの必要ありしとは爭ふべからず、殊に條約改正に際し、其最も切なりしを認む。凡そ外國傳來の制度を移入せんとするに方りては、十分之を咀嚼して、我國風俗に調和せしめざるべからず、然るに當時四圍の事情、深く講究するの暇なかりしが爲、不幸にして我國俗に副はざるものあるを見るに至れり、就中親族の法令に於て我家族制度と相矛盾するの條項少しとせず、而して教育に於ては家族制度を尊重し、立法に在りては之を輕視するが如きは、撞著の甚だしきものと謂はざるべからず、當局者の速かに調査機關を設け、我國俗に副はざる法規の改正に着手せられんことを望む』と。

……風俗を紊し、歐米諸國に於いては其弊に堪へざる個人主義の…を謬る。吾人其の何の意なるやを知る能はず。吾人は飽までも我が選擧法を家族制度の上に置かんことを主張す。然れども必ずしも現行戸籍法を唯一の標準と爲さんと欲するものにあらず。何となれば現行戸籍法の不備不完にして、且つ國情に適せざるものあるは、萬目の見る所にして、既に其の改正を爲すの必要に迫りつゝあるを以てなり。吾人は選擧權の附與せらるべき帝國臣民は、必ずしも戸籍上の戸主に限らず、苟しくも獨立して一家を立つるものは男女に限らず選擧法の權利と義務を具有するものたるべしと主張す。是れ我が家族制度に於ける當然の結果たらざるべからざるを以てなり。然らずして徒らに普通選擧の美名に溺れ、乞食も立ん坊も皆共に選擧權を具有すといふが如き改正には、斷々乎として之に反對せざるを得ず。

本紙定價　一部金參錢　一箇月金七十五錢…　廣告料　五號活字一行…　發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　發行兼編輯人　奥田直毅　印刷人　小川三之介　電話番號…　振替京城三〇〇番…

財界の新舊人　(43)

西海生

小林藤右衞門君

黄海道樂山金礦々主

前頭は禿てゐるが、虎髯髭々一個の丈夫らしい風采を見せてゐるのは、黄海道樂山金礦の經營者小林藤右衞門君である。君は朝鮮鑛業家中にその人ありと知られ、現實に鑛山の經營に從ふ人として京城では屈指の部類に屬する

▲奈良縣の人、まだ知命を一つ超したばかりの働き盛り、明治廿五年から卅五年まで郷里の郡書記を勤め、その後大阪で質屋を開き、三十九年渡鮮、四十一年末から樂山の金鑛經營に手を染め、漸次今日に至つた人である。君が樂山の金鑛から幾千の收益を擧げるかは記者の與り知らざる所だが、同鑛山の收支は年額七八十萬圓になつてゐると云ふから小規模のものではあるまい

▲主義主張の前には殆んど何者の權威をも認めぬ熱性を有してゐる、昨冬製鐵保護を主眼とする鑛産税の減免、總督府令を以て公布せらるゝや、その金鑛に及ぶ恩澤の薄きを痛慨して、總督府の某當局者を三菱製鐵の顧問格なりと放言し、問題を惹起したのは最近の事である、直情徑行、思ふ事を云はねば腹の膨るゝを禁じ能はぬ人らしい、何しろ自分でかうと思ひ込んだ事は、一身の利害關係を度外に置き云つたりしたりする人である、そこに君の男性的の強味を見るが、然も又その性格のために損失する所も少くない樣である

▲時局に起因する金鑛業の不振は國家の手で、その幾部分を救助して貰はねばならぬ、これは必ずしも自分のためのみに云ふのでなく産金業全體のために唱道するのであるとは君の熱心な主張である、而してその主張には正理がある、金鑛業の政府保護問題は世界的の問題である、政府も正貨準備の維持上、相當の考慮を費してゐるであらうが、唯時局のために産額は減じても然も全滅する程の悲運には陷つてゐない、これ政府が金鑛業の保護の必要を認め居れるに拘らず、敢て發しない所以ではあるまい乎、既に大戰も終熄したし、恐らく君の叫號は收穫を擧ぐる能はぬであらう

▲終局の目的の地に到達するには、幾多の困難と障礙を打ち破つてゐる、この執著力と、君の既往に於て蓄積せる基礎と、樂山金鑛の良質とが、時局の壓迫に耐へ、現在までその作業を繼續して來つたのである、四十を過ぎて更に鑛業に關興し、曲折を經て兎に角斯界に認めらるゝだけの仕事をし、又相當の議論を立つるだけ、ドコにか水平線をつき拔けた材幹を有つてゐると見てよからう

▲君は今後大に財を積んで、次期の總選擧には奈良縣から打つて出る位の野心を有してゐる、その風采態度は代議士として愧しくない、金鑛經營上の和益を店員に分配せる制度を持せる如きは特筆に値すと云ひ得べし、序に人の噂にも自ら認めた道樂は小指を愛する點である

物價は何時低落するか　(四)

(千九百十八年米國アンダーソン氏述『ナショナルバンクオブニューヨーク』報抄譯)

(六)外國貿易に對する米國の政策

△米國の好意　實業界に於ては物質的資本以外に既存の取引關係、特殊の權利、取引上の名聲、使用人の好感及び官憲其他一般の圓滿なる關係等の事情も亦有力なる資本と爲すものなり而して今回の大戰は世界に於ける此種の資本を破壞せること極めて大なるものあるを以て吾人は其の復興に努力せざるべからず世界各國は米國が有形無形の資力に於て今日世界に冠たる事實を見し米國が之を武器として各國を市場より驅逐せんと欲するものなりと邪推すべからず各國が健全なる商業を營み産業を復興し貿易亦殷盛なるに至りて初めて米國の商品も得意先を得べく米國の債券を支拂ひ得べきなり故に國民的利己心の最低見地よりして各國を援助して其産業と市場とを復興せしむることは即ち吾人の利益なりと信ずるなり

△金建市場必要　戰後各國間に正金の爭奪は堅く禁止すべきことなりとす米國民が正金を必要とする如く他國民も亦之を欲す吾人は宜しく自由市場主義を採り正金の出入に就ては何等法律上の障礙を設けざるを可とす若し全世界銀行家が金の將來を顧慮し甚だしく緊縮方針を採るに於ては爲に却つて恐慌を招致すべし吾人は巨額の正金を保有する巧に之れを使用せば戰後世界の財界復興を實現すること難きにあらざるべし

△對獨逸政策　富める隣人は最良の顧客なり戰前の英獨及び佛獨の關係然り彼等は海外の何國よりも相互の關係の大切なるを感じたるなるべし今や獨逸は全然破壞せられたり講和會議に於ける平和の基礎確立せば獨逸の繁榮亦必ず恢復すべきなり吾人は獨逸の貿易復興を希望す蓋し國際貿易の主要目的は各國相互の利益なるを以てなり然るに惜むべし戰前獨逸は思慮が及ばず外國人を世界市場より驅逐するを以て獨逸の繁榮を增進する唯一の政策なりと誤信したり其誤れる政策は眞に憐むべし彼等は生産と消費とは相互に補足し輸入は輸出を以て決濟し世界全般の富の增進は眞に各國の富の增進たることを見るものたるべきことを忘却したり此點は最も注意を要する所なり獨逸人は一般に商業上の惡風を有せり獨逸の銀行商館製造業者商人等其他の者は恐らく直接間接に政府の指揮の下に行動せり彼等は常に背後に陸海軍を擁し貿易市場より外國人を驅逐し去らんとすることを目的とせり商品の品性及び價格の低廉の點に於て市場に競爭せず吾人は敢て獨商を恐るゝものにあらず併し獨逸の經濟上政治上の組織が國民に下舉つて一單位となりし如く…の甲產業の損失は乙産業の利益を以て塡補せんとの遣り口を改めざること戰前の如くならんには米國其他の各國亦之れに對應する策を講ずべきなり然れ共獨逸は最早斯の如き術策を弄するの地位にあらざるべし獨逸國民をして此の如き遣り口を再びせしめざる樣豫め備ふるは即ち又講和會議に於ける協定事項の一たるべきは申すまでもなし

△陰謀分離と實業　將來吾人は實業界の自由世界を希望す茲に自由世界とは侵略的政府の政治的企畫を離れ自由に經濟上の利益を追求することを得る方面を云ふなり若し將來英佛米等の企業が一切政府の方針指揮に基きて行動すること戰前の獨逸の如しとせば今次の大戰は全く其意義を沒却するに至らん通商貿易は平和を招致し列國をして眞に各自の利益を享有せしむる方法なりとす故に將來政府の監督は戰時中よりも更に手加減し眞の平和來る時は商工業に對する干渉を撤廢すべく商工業の自由活動ある處即ち眞に永久の平和の存する所なり(完)

烏堂氏の『俳句の趨向に就て』を讀みて

詩麥莊生

五

所謂風流、狹隘なる意味に於て一派にのみ瞻尊し渴仰するは或る一派の事なり。所謂月並の事なり。俳句も亦短詩なり。詩の天地豈しかく狹隘ならむや。詩は主觀をうたふべし、客觀をうたふべし、人事をうたふべし、史を吟詠すべし、山河大地、花鳥、蟲魚、滴水何ものか題材ならざらむ。之を融合して一體と觀ずるも可なり。差別觀を爲すも可なり。詩の天地は自在なり。廣濶なり。宇宙づくべく、地獄づくべし。實感に非されば、多くの場合眞摯ならずといふは可なり。然れども實感に非されば詩に非ずといふは僻なり。詩人多くは偏狹にして自ら持し、自ら測し、自ら縛せむとす。詩の天地は無邊際にして又悠久なり。時を絶し、境を超ゆべく、恐らく一體觀をも爲すべく、須彌も相對して坐することをも得べし。何等の羈絆なく、何等の拘束なきは詩の天地なり。吾等は詩をしかく觀ず。俳句亦より然りとなすなり。

六

次に吾等をして『我等の俳句』に就て烏堂兄のいふ所に聽かしめよ。我等の俳句では…世間に飛込む。我が心は…世間に抱かれ、世間と融ける。…人間も我等の一部分の血であり肉である。自然もなく人事もない。句の內容は生活の…み生活、感覺である。…在りては寂さびたりと一致して居る云々『我等の俳句』なるものゝ理想と抱負とは、吾等其に兄に依つて之を聽くを得たることを多謝す。吾等は之に對して何等異論を唱ふべき理由を見出さず。然れども詩の天地を何故にしかく限局せざるべからざる乎。俳句の生命を何故にしかく狹隘に限押せざるべからざる乎。吾等は之を怪しむ。

七

從來の俳句が動もすれば想に於て陳套ならむとし、月並ならむとし、千篇一律ならむとするは是れあり。吾等も之を否まず。然れどもすべて斯く爲すは酷なり。所謂風流の域を超越しむしろ擴張して、日常の人事を叙し、實感を叙し、世間味を叙し、寧分を叙し、空間を叙し、時間を叙し、更に又千差萬別を叙せむとするは兄等が所謂『從來の俳句の或るもの』方に努力しつゝある所に非ずや。『我等の俳句』のみが新なる趨向を擅にすといふ次第にも非ざるべきなり。何故に世間に融けて、抱かれて、其儘ぢつと世間味を味ふといふ境界でなければ俳句の眞境界に非ずとしかく狹隘に自縛せねばならぬ歟を。(未完)

雜譚抄

▲戰爭長者按摩を驚かす　戰爭成金の…山下某が…小田原に遊んで驛の近所の旅館に身腰を据ゑ、時節廻りの按摩を呼んで足腰を揉ませる…大汗を拭つて曰く『ア、疲れた』…旦那は好いお方だが…仕方がない…それに京の奧さん、神戸の奧さん…と見に來られる度毎に奧さんの異るのも癖だ…ものゝ、少しでも目が見えたら…と若い者を笑はす(實業之日本)

法學博士　添田壽一　新著

戰後國民經濟策

博士渡歐に際して此の好著あり　戰後國民啓導の熟誠文字

目次大要

世界の大勢　●戰前及戰時の大勢●休戰及講和●戰後の大勢●國際聯盟

日本の地位　日本の任務　●東西文明の調和

官民の覺悟　●日本の理想●政府の覺悟●國民の覺悟●地方の覺悟●生活上の覺悟●長短取捨●君國の爲

最後の決心

戰後の産業　●産業組合の必要●工業の原料●産業と政黨

勞働問題　●勞働尊重●勞力と資本力の一致

日本と世界　●日本の誤解●大國の一なる日本●世界の大勢●世界思想の變化

經濟の根本　覺醒の秋

定價壹圓五拾錢　郵税八錢　四六版三百頁クロス上製　博士肖像及筆蹟入函

東京京橋桶町　大鐙閣　大阪三休橋南　振替　東京三三二一七　大阪一六一五五八

三月號　婦人公論

迷信の犧牲となりし姉妹の話……哀村男

時論　我國の婦人參政權問題……法學士　中嶋晉一・女史

婦人も選擧權を要求す……

談話　月光の下……中村武羅夫

怪談　私の再婚について……

研究　希臘の女性……西原…

普通選擧の話……

情話　傳染病の話……

探偵　金島北翼塚……

實話　押入の秘密……

白い鳥……花袋

傾城大橋……大池…

嵐の曲……長田幹彦

腹から子供……

これからの主婦……

公論　母の生活を餘裕あらしめよ……山田わか

子無し税を課せよ……西山哲治

婦人　本年の目的と婦人の職業……一田…子

定價三十錢　郵税一錢半　東京本郷西片町十番地　中央公論社

時代の要求に投じて月を趁うて發展又發展の本誌三月號

事業擴張發展御希望の方は御申込あれ

會社　商店　工場　(或の外部事業に廣告及製品の販賣代理店設置の仲介計算事務等の引受、其他商事一般の貴需に應ず)

東京丸ノ内有樂町一ノ三　日本商事合資會社　(電話本局二六九七番)

大々高評四冊版　ポケット形約三百頁美製

弔問演說集

式辭　演說　弔辭　祭文

日本青年通信社編輯者名簿錄…内容頗る豐富…

◎平素よく辯舌る人も、一度壇上に起ちて一言半句も出し得ざる人多し…

日本青年通信社

定價　割引送料共金五十錢

◎南滿洲＝朝鮮行＝貨物に就て

▽名古屋發＝鐵道連絡扱▽

弊社は揭題貨物を明治四十三年以來取扱致居候隨て十分の經驗を有し候名古屋よりは約四割引の特別運賃にて運送仕り候現在名古屋驛發送量の九割強は弊社の取扱に屬するは偏に各位の御同情の賜と奉感謝候尚將來倍々奮勵親切に取扱仕候間不相變御用荷被下度希望仕候

名古屋驛前　貨物運送通關取扱業

運搬合資會社鮮滿部

電話長三三三番　長五八〇六番　三三七番　電信略號(〇ハン)

婦女界　三月號

戰後經濟號

本日出來

戰後の婦人の覺悟……棚橋絢子

戰後の經濟と服裝改良……鳩山春子

戰後の不景氣と主婦の注意……澤田博士

戰後經濟上婦人の心得なくてはならぬ問題を懇切に述べられし必讀すべき大警告

食物の儉約は平時に必要……三宅博士

食物は何れを取れば可い乎……永井博士

安くて甘く榮養になる食物……

私の實驗せる節儉食料……

婦人の經濟的活動……

私の寶石を全廢した譯……

中流に於ける確實な殖産法……

家庭の利殖法と株式……

公設市場を盛に利用せよ……

渡米して家庭を持つ迄……

主婦の讀物

△雛祭のお料理……

△羽織の仕立方……

△兵古帶の絞染法……

△電熱器の利用法……

△簡易な仕立方……

△北米だより……

△公設市場に行きて……

△近い喉咳を全治す……

△婦人病の妙藥……

△自作する農家の家計……

小品　愛の力……

物語　中將姫……

小説　世間……

長編小說　人の罪……小栗風葉

一册廿五錢郵税一錢半　半年分一圓五十錢　一年分三圓十錢

東京牛込加賀町一　婦女界社　振替二〇二八三番

◇有給外務社員募集

斯業に經驗ある奮鬪的紳士を招聘す

希望者は至急履歷を添へ申込まれたし

京城府大和町一ノ四六(電話一八三七番)

日本徵兵保險株式會社京城支部

萬年ペン修理と販賣

京城本町…ウツボヤ書籍店

小石川モートル

小石川旋盤

特色　設計技術ノ優秀　材料ノ精撰　價額ノ低廉

營業科目　電動機、發電機　高級旋盤、各種電線

株式會社　小石川製作所

東京市小石川區久堅町百八番地　電話小石川五三九・二九七一

法人登記公告

…監事…海州…平山出張所

內務省御賞上　報德式製繩機

高級製繩機

大阪南堀江…報德商會

最新刊

論語講義……

日蓮國家觀……

最新鑛山と鑛業法……

世界大戰史……

京城本町一丁目　大阪屋號

大正七年度決算公告(自一月一日至十二月卅一日)

貸借對照表

科目	金額
未拂込株金	[illegible]
現金	[illegible]
郵便貯金	[illegible]
銀行預金	[illegible]
貸付金	[illegible]
有價證券	[illegible]
不動產	[illegible]
什器	[illegible]
未收利息	[illegible]
未收保險料	[illegible]
代理店貸	[illegible]
假拂金	[illegible]
合計	[illegible]
株金	[illegible]
責任準備金	[illegible]
支拂備金	[illegible]
保險契約者配當準備金	[illegible]
假受金	[illegible]
合計	[illegible]
利益金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]
法定準備金	[illegible]
株主配當金	[illegible]
保險契約者配當金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

大正八年二月

東洋生命保險株式會社

取締役社長　尾高…　常務取締役　…　取締役　…　監査役　…

第四十一回帝國議會

衆議院本會議 選擧法改正案上程 (二十五日)

二十五日の衆議院は日程を變更し選擧法改正案を上程、今議會第一の呼物とて定刻前より傍聽席は滿員にて各派議席空席なく午後一時十五分開會諸般の報告後大岡議長は議員の質問中政府より書面答辯ありたるものは日程より削除する旨を述べ更に佛國首相クレマンソー氏に對して慰問の意を表し度き旨を議場に諮り之が起草委員として小川平吉氏(政友)外十七名を擧げ小山松壽(憲政)伊東知也(國民)両氏より政府の答辯に對し重ねて質す所あり次いで日程に入り公娼制度の存廢に關し横山勝太郎氏(憲政)政府より答辯を與へざる理由如何と質すや大岡議長は政府よりの書面答辯を朗讀せしむ此時岩崎勳氏(政友)日程變更の動議を出し爾餘質問全部を延期し日程第一道路法案を議題として委員長湯澤宇一郎氏(政友)より委員會の經過報告あるや高田耘平氏(憲政)修正意見を述べ磯部尚氏(政友)之に駁論を加へ採決の結果修正意見少數にて否決され委員長報告通り可決確定す(東京特電以下夕刊一面へ續く)

衆議院豫算總會 (二十五日)

午前十時五十分開會、劈頭大正八年度總豫算案(高等諸學校創設及び擴張費)の討議に入り林毅陸氏(政友)政友案に贊成なるも左の希望條件を附すと述べ、希望條件、教員養成に限らず他の適當なる教育機關に使用す可き學生及び海外留學生は之を官立大學及び大學令に據る公私立大學にも之を及ぼすべし、高等師範、高等商業其他私立大學にも之を及ぼさん事を望むと述ぶるや中橋文相之に對し贊成なる旨を答へ次に柏原文太郎(國民)、野村嘉六(憲政)、北井波治目(新政)押川方義(新政)、正木照藏(憲政)等諸氏の希望あり て後原案に對し採決の結果全會一致可決次いで林毅六氏の希望條件は一致可決せらる、次に就き採決之亦全會一致可決せらるが其他の希望條件に就ては單に之れ個人の希望なるの故を以て決を採らず之にて本案全部の決定を了す次に

臺灣總督府モルヒネ賣却事件に關し土屋淸三郎氏(新政)質問を續行し下村民政長官の答辯あり更に加來臺灣總督府專賣局長出席し詳細なる答辯を爲せるが土屋氏飽迄之を難詰し數囘問答あり松田源治氏(政友)之に押し問答あり將に小波瀾を生ぜんとせしが十二時廿分散會を宣す(東京特電)

◇佛國首相の容態 所報區々にして眞相を得ず

佛國首相クレマンソー氏の容態に就き同氏宅にては時々刻々其經過を發表しつゝあるが外國電報は甚だしく相矛盾せる報道を送り其容態の眞相に關し疑惑を懷かしむるもの少からず即ちクレマンソー氏の容態は頗る良好にして自ら衣服を著け散歩の後喜んで朝餐を取れり迅速に快方に向ひつゝありと云ひ一方醫師は尚ほ執務を禁じ居れりと傳へ又同氏の容態は最初豫期せられたるよりも不良なる爲め講和會議に出席する迄には長時日を要すべしと傳へ居れるが、抑も氏の受けたる彈丸は二發にして肩胛部に中りたる由尚ほ公報に依れば患者としては概して憂ふべきに非ざるが如きも何分七十九歳の老齢なれば縦令經過良好なりとするも附透電報の報ずるが如く速に快癒するが如きことは不可能なるべく或は經過不良の電報が事實に非ずやとも思はる(桑港經由東京特電)

◇スパ團主要電線掌握

スパルタカス團はミュンヘン司令部を占領し伯林との電話電信線を掌握せり(倫敦電報)

◇ウ氏一行消息

二十日夜ジョージ、ワシントン號(ウィルソン氏乘船)よりの無線電信に依れば一同無事天氣平穩なりとありたり(華盛頓電報)

◇兩鐵道管理會議

西伯利及び東淸鐵道管理問題に付き英米日佛露支各國代表者は三月一日より浦鹽に集合會議を開くことゝなれり(東京電報)

◇日支密約發表說

上海和平會議は日支密約の發表を要求しつゝあるが支那政府は右要求に對し之を發表すべしとの說あり(北京電報)

◇支那鐵道協會の主張

梁士詒氏を會長とする支那鐵道協會は外資に依り支那の鐵道を列國共同管理の下に置くは支那の主權を害するものにして軍事上經濟上支那の死命を制するものなりとて是に反對し巴里に於ける講和使節に對し斯かる提議は絶對に拒絶すべしと打電せり(桑港經由東京特電)

◇熊一派對段政策

支那鐵道國際管理案に就き熊希齡周自齊一派は歐米留學出身者等と氣脈を通じ飽く迄管理案を實行せんと盛んに運動しつゝあるが彼等は之れに依り段派曹汝霖を危地に陥らしめんとの政治的野心に出でたるもの如し(北京電報)

◇新休戰條約內容

(巴里特派員發電)二十五日發＝新休戰條約は獨逸軍隊を二萬五千と限定し聯合軍は獨逸軍需品原料及び軍需品製造所を受理すべしと信ぜらる(巴里特電)

◇獨休戰委員辭職

獨逸派遣休戰委員セロータン及び派相リヒテルフオンシマンは何れも辭職せり(倫敦電報)

◇獨軍條約蹂躙

十九日リユソーよりの電報に依れば獨軍は休戰條約を顧みずしてポーゼンに對し十八日より十九日朝に掛け攻擊を爲し步兵進擊を繼續しつゝありと(倫敦電報)

◇米議員聯盟反對

米國上院議員ボラー氏は上院の演說に於て國際聯盟に對し右は米國の政策と根本的に背理するものなりとて之を攻擊し斯くの如きものは人民の投票に依りて決せらるべきものなりと切論せり(華盛頓電報)

◇園侯ポートセード著

西園寺侯一行は二十日無事ポートセードに到着せり(東京特電)

◇英國首相の動靜

英國首相ロイドジョージ氏は當分英國に留まり二十八日以前には佛國に赴かざるべしと(倫敦電報)

◇英航空法案通過

二月十七日英國航空法案は下院に於て第三讀會を通過せりシーザー少將は述べて曰く政府は各方面の飛行を能ふ限り發達せしむるの意嚮を有せりと尚同少將は曰く最近英國一飛行船は百時間以上空中に留まりたるが一時間平均五十哩の速力を有するものとせば右飛行船は五千哩以上を飛行し得るものと云はざるを得ず(倫敦電報)

◇勅使一行出發

日根野侍從、三室戸主事は二十五日午前八時三十分同車出發したるが石原宮內次官、德川侍從次長等見送りたり(東京特電)

◇近衛儀仗兵出發

近衛儀仗兵一個中隊は松崎河原兩中尉の引率の上二十五日午前六時二十五分東京驛發渡鮮の途に就けり(東京特電)

◇野田遞相一行

野田遞相古賀拓殖局長官等の國葬參列諸員は豫定の如く二十五日午後四時東京驛發渡鮮の途に就きたり(東京特電)

◇政務總監通過

父公爵の病氣見舞の爲め歸京中なりし山縣政務總監は夫人同伴二十五日午前下關著、山陽ホテルに少憩の上長府町の金子邸を訪ひたる後同夜發の關釜聯絡船にて渡鮮せり(門司特電)

◇木下中將通過

野戰砲兵監木下中將は廿六日元山通過京城に向ふ可し(元山特電)

◇辭令

二月二十四日附を以て朝鮮總督府海員審判長に左の通り任命ありたり(東京特電)

朝鮮總督府遞信事務官 佐々木三郎
命海員審判長

◇白痴收容所新設

東京市は今回白痴收容所を伊豆に設置する事に決定せり(東京特電)

◇元山商銀總會

元山商業銀行株主總會は廿五日午後一時會議所に開催取締役吉田秀次郎、同取締役鳥居千三郎、同谷愛介、小林安兒、監査役小田村廣助、石田孝吉氏に決せり(元山特電)

◎京畿道地方費 八年度豫算

大正八年度京畿道地方費豫算は目下道地方係に於て夫々關係各係より豫算編成資料を蒐集し編成に着手中なる事は既報の通りなるが

▲其後の狀勢 を見るに仲々難產なるものゝ如く即ち大正六年度に於ける豫算總額は八十一萬六千四百卅一圓にして今七年度は九十四萬四千百三十二圓を計上し此間七年度を前年に對比する時は十二萬九千九百九十一圓の膨脹を示せる譯にして之れが原因は主として七年度に於ける新事業として目すべき米豆檢査擴張、農業學校開設、戸別稅に依る土木事業等にあれども是等は皆一面に於て收入の財源の伴なふものありしを以て之れが豫算編成に際しては左した困難を見ざりしものなりしが

▲諸物價昂騰 に影響せられて諸事業費は勢ひ膨脹を來すべきは免れざる所なるに一方歳源に於ては反對に減殺を餘儀なくされたる者あり即ち本道收入歳源として從來主なる部分を占め來たりし屠場屠畜稅の減殺之れなりにて七年度は該稅に於て前年度より三萬圓減少したるが八年度に於ては尚一萬五千圓の減少と見込を立てざる可からざるの實情に在りて四萬五千圓の不足歳源を生ずる譯なるが更に七年度は六年度よりの繰越金一萬四千圓ありたるも七年度には目下の處一錢の

▲剩餘金を生 み出す可き見込なきを以て結局合計五萬九千圓の歳源不足を來せる譯にして此缺陷は地稅附加稅規則改正に依りて土地に對する賦課稅率の幾分引上げを斷行するに依りて之れを補はざる可からざるが如し而して來八年度に於ける本道地方費に依る事業は近く發布施行を見るべき事業取締規則に伴ひ取締機關の設置及び開城に於ける農業學校の新設等なるべしとの事なり因に京

▲賦課稅率 百分の五を百分の三、四に改めしが今昨の如く米價昂騰に當りては土地に對する收益著しく增進せるを以て之れが賦課稅率幾分の引上げは當然の事にして又之が負擔は毫も苦痛にあらざるべし

◎京畿道內會社事業趨勢

京畿道管內に於ける本年一月より二月二十五日迄に諸會社の出願に對して之れが設立を許可せられたるもの既に十社、此の公稱資本金四百八十三萬圓に達せるが其の會社種別並に資本額を示せば左の如し

會社名	公稱資本(圓)
富士製藥株式會社	二五〇、〇〇〇
朝鮮人蔘株式會社	五〇〇、〇〇〇
朝日工產株式會社	八〇〇、〇〇〇
南北棉業株式會社	一、〇〇〇、〇〇〇
大正鑛業株式會社	五〇〇、〇〇〇
豆滿江木材株式會社	二〇〇、〇〇〇
不二鑛業株式會社	一、〇〇〇、〇〇〇
朝鮮農業株式會社	五〇〇、〇〇〇
株式會社奥田精米所	三〇〇、〇〇〇
仁川合同株式會社	[illegible]

◎西貢米の特許說 米界の大問題＝眞僞如何

西貢米向ふ五ヶ月間に六萬噸宛の輸出許可ありし旨の東京電報は夕刊所報の如くなるが市中某有力方面にも同樣の意味の入電あり唯五ヶ月間六萬噸と云へば都合三十萬噸の巨量にして約二百十萬石に達し若し果して特許が眞ならば內地に於ける米穀の供給不足を優に補ひ得べく米價調節上効果少なからざるべきが過般二十萬噸の制限特許發表後久しからずして六萬噸說の出でしは若干疑念の萌す點なり然れども帝國政府の熱心なる主張の結果佛政府を動かしたるものなるやも知るべからず內地各市場に於ける定期米暴落は其の證左とも見らるるが果して如何米は金融緊縮價格軟調の折柄とて此の報の眞僞は注目に値すべし

◎國庫證券應募

二十四日締切りたる臨時國庫證券の應募申込みは朝鮮銀行本店に對し約二十三萬圓なりしと

◎運賃競爭激甚 遠洋近海共低落

米英兩國政府の運賃引下策は依然として緩和するに至らず米國太平洋日本定期航路の運賃は鐵材十二弗容積十四弗に引下げられたるが此の運賃を採算せんか大型船は昨今往航貨物少きを以て重量噸一噸に付約七圓內外に廻るに過ぎざる狀態に在り而も荷主は四月積鐵材十二弗乃至十弗を唱へ又甲谷陀太平洋の雜貨運賃は

▲二十弗と協定 せる濠洲の如き二十五弗にて聚荷しつゝあるを以てパシフィックメールは遂に同盟より脫退せりと云へ更に他方面の報道に依れば英國船は爪哇地中海砂糖三月より十二日積五萬噸を二百志にて取極めたりと傳へらる斯の如き運賃の先安を見込み大口運送船取極めを見送り居る事とて各方面共運賃の種々の報道を綜合すれば目先船腹過剩を語るものなるが故に荷主は氣配を示し最近鈴木商店往航雜貨四弗二十五仙の安値を以て取極めを爲すに至れりロバートダラーは三弗七十五仙を唱へ近海方面を見るに豆粕も一時近海物の一段落を告げ

九州及北海道 に於ける炭積も依然圓滑ならず其他雜貨の出廻りも極めて不活潑を示し目下陸軍御用船として徵發中の十五萬九千七十三噸の內既に四五十萬噸の解傭もあり旁小型船は著しく過剩し來り現に大阪築港內へ繫船せる小型船約十四五隻其他の方面に於ても續々繫船を見ん、する傾向を現はせる狀態なれば門司運賃の如きは普通四圓投物は三圓七八十錢を唱ふ有樣なり(東京)

◎商事會社新設

朝鮮人…外十二名より出願ありたる商事株式會社設立の件は二十

一日附許可の指令ありたり同社は本店を京城府に置き資本金五十萬圓を以て內外國物產に關する商事取引一般物產の委託販賣を營まんとするものなり

◎釜山正米下落

二十五日米價下落し正米五十錢安を唱へ三等神力卅七圓となれり(釜山特電)

◎大阪財界便り 在阪 一記者

◎大阪經濟界は依然として悲觀を脫せず兎角前途の不安を傳へられ居れるは是非もなき次第と云ふべきが近頃は銀行業者が世間の非難に堪へざる爲めか頻りに商工業者に向て樂觀せよ／＼と慫慂し居れるは一寸奇妙の觀なきにあらず◎善意に解釋すれば當業者の悲觀を戒めて一朝不安に襲はるゝ時には之を援助し所謂恐慌を防止せん下心あるものと見られざるにあらざれど一方より考ふれば悲觀の結果恐慌起らば自己も其渦中に捲き込まるゝを以て之が防衛策とも云ふを得べし何れにせよ銀行業者が昨年の恐慌時に自己防衛にのみ急にして財界の安全瓣たるの本能を盡さざりし非難に多少覺醒したるものと見るを最も當れりとすべきか◎鐵、藥品、染料、船舶等は當業者が鋭意價格維持に努め居れるも大勢は日に非にして波動は更に銅、銀塊に及び經濟界はヂリ／＼と井の底に陷らんとしつゝあり殊に運賃の暴落は最も甚大なる影響を各方面に及ぼしたり◎鐵は昨年の最高値に於て板千四百圓乃至千五百圓を唱へたるもの時價五百圓乃至六百圓に低落し型物五百圓より二百圓に棒四百圓より百二三十圓に何れも戰前の三分の一に低落し尚前途安見越しなり而して之等の在庫及約定品は全國を通じて板型棒を合して十萬噸以上に上れるを以て鐵商の打擊の如何に大なるかには像想餘りあり◎故に先頃來當地に於て之が救濟の目的を以て大規模の合同談生じ岸本及び大阪製鐵を製造部とし山本、津田其他十數店を販賣部とする大トラスト計畫せられたるも何分にも多數同業者の合併する事とて各利害關係一致せず所謂犧牲となるものなき爲め遂に立消の止むなきに立到れり◎更に銑鐵に至りては一時百四五十圓の高値を現はしたるも今日にては五十圓に低落し而も之は唱値にして買手とてはなき爲め眞の相場にあらず各鐵商は約十五萬噸のストックを擁して低落に委する外なき窮狀にあり之が救濟の…某大會社は遂に之が救濟方法として內約八萬噸を集めて時價にて製鐵所に引取らしむべく計畫中なり此計畫は頗る順調に進み近く具體的の發表を見るべきが八萬噸の銑鐵が消化され得る事は鐵商に取りて寔に再生の思ひあらしむべし◎一部にては今更救濟々々と云ふ事は却つて經濟界の爲にあらずとて非難するものありとも斯る聲は政府が自ら手を下して救濟するの不可なるを云ふものにして合同に因る自家救濟及び一部大資本家の救濟の如きは此際最も必要なる事と云ふべし

咸北社設立許可

元獎[illegible]九名よりの出願に係る株式會社咸北社設立の件は二十二日附を以て許可の指令ありたるが同社は本店を咸鏡北道會寧郡に置き資本金二十萬圓を以て綿布、穀物、海產物、牛皮委託物仲介等の貿易及び貸金等の業務を營むものなり

◎谷田少將動靜

二十四日入城せる陸軍運輸本部長谷田少將は二十五日軍司令部、師團司令部、憲兵隊司令部、總督府等を歷訪したるが同夜は軍司令官の晚餐會に列席せり

人事消息

▲笠原寬美氏(北海製鐵事業部長) 二六日夜出發東上
▲伊藤博邦公(式部次長) 廿五日夜入城天眞樓へ
▲大木彝雄氏(宮內書記官) 同上
▲仙石政敬氏(同事務官) 同上
▲佐伯有義氏(掌典) 同上
▲東儀[illegible]氏、宮內省樂師) 同上
▲東儀俊龍氏(同上) 同上
▲多忠龍氏(同上) 同上
▲豐時義氏(同上) 同上
▲多忠保氏(同上) 同上
▲山井基清氏(同上) 同上
▲井上主計氏(忠北道事務官) 同上
▲原藤孝一氏(平壤慈惠醫院醫官) 同日朝鮮ホテルへ
▲頭本元貞氏(代議士) 同朝鮮ホテルへ
▲吉村鎭南浦稅關長 廿五日朝退城
▲佐々木[illegible]二部長 廿五日夜退城
▲澁谷忠南第一部長 同上平壤へ

鳥瞰錄

前英外相エドワード、グレー卿が失明した事は餘程遲れて日本へ傳へられたものである▲同卿が愈々盲になつて倫敦の盲人館セント、ダンスタン、ホームの會員に登錄し單なる一學生として點字機に親しみ始めたのは一月半も前の事である▲ダンスタン、ホームの創立者サー、アーサー、ピアソン氏の話ではグ卿の視力は三四年も前からジリ／＼惡くなつたもので色々字も物色し難くなつたのは二箇月も前からだとの事である▲兎に角世界に於ける一人の名士を失つた事は英國許でなく世界政治界の遺憾である▲過日東京帝國大學で佛蘭西の大學と戰爭と云ふ講演をやつて聽衆に深い感銘を與へた巴里大學のシャレー教授は挺身戰線に立つた人だが▲其の談片に曰く今度の大戰に佛國の著名な學者が競つて國難に殉したのは驚く程だつた▲或る原子研究者は潜航艇の所在を發見する方法を發見し▲或少壯な數學者は砲彈で敵陣地の位置を計算し▲有名な哲學者ベルグソン氏は政府の命により ウィルソン氏に會見する爲め前後四回も渡米した▲彼等は實に日本のサムライが持つてるカクゴにも等しい決心を以て奮闘した▲過般の大戰に對する佛蘭西人の氣象が能く現はれて居て面白い萬一の時日本にも之れ丈けの學者があるや否

◎金融尚ほ閑散 短資引續き軟弱

…引續き資金の充實を感じ金利は一般に軟弱氣配を持續せるが恰も二十一日は休日前の事とてコール…呼びつゝあり尚二十一日々銀帳尻は貸出高に於て前週に比し二百餘萬圓減少し三億四千二百餘萬圓…

◎國葬と往來

皇族御總代として故李太王殿下國葬御參列の朝香宮殿下は二十八日午後八時…は廿六日午後八時廿四分下關…廿分出帆の關釜連絡船にて渡鮮の…▲日根野侍從は故李太王殿下國葬…

下關期米 二十五日 前場 後場 當付 高値 安値 止め

仁川米豆取引所 二十五日の四月限

貸借對照表 (大正八年一月卅一日現在)

資產之部	
未拂込株金	二、七五〇、〇〇〇・〇〇
土地	[illegible]
家屋器具什器	[illegible]
收入利子	[illegible]
假拂金	[illegible]
銀行預金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部	
資本金	五、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
身元保證金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金勘定 (略)

前期繰越金、當期利益金、後期繰越金 … 合計

大正八年二月 京城府永樂町二丁目七番地 朝鮮紡織株式會社

第二回定時株主總會ニ於テ選擧セラレタル取締役野田卯太郎氏ハ取締役ヲ辭任シ、常務取締役ハ藤吉十郎(常務取締役)、齋藤松野鶴平(取締役)兩氏常務取締役ニ就任セリ

謹告

一保險金壹千圓也

右ハ亡被保險者野田マサキ儀蓬萊生命保險相互會社ト保險契約致居候處過般死亡ニ付同社京城代理店藤富國太郎殿經由頭書ノ金額正ニ受領仕候間此段契約者各位ニ謹告仕候也

大正八年二月二十五日

京畿道江華郡府內面官廳里

保險金受取人 野田東一

津々浦々の賤が伏屋の壁にまで掛けられて

輕便消火器の隨一と謳はれ居る

ヒローキ印粉劑消火器

定價金貳圓五拾錢 送料實費

京城 熊平支店 電話長六二四番 振替口座京城二一二五番

鞄 豫約 特價大提供

京城本町壹丁目 塚谷洋品店京城出張店 (電話一三六番)

旅行用鞄豫約定價表 (大正八年二月)

寸法	牛革製(シュス裏) シベリヤ形	牛革製(シュス裏) 並形	馬革製(シュス裏) シベリヤ形	馬革製(シュス裏) 並形
二尺四寸	一號 金四拾六圓	四號 金參拾六圓	七號 金參拾九圓	十號 金貳拾九圓
二尺二寸	二號 金四拾四圓	五號 金參拾四圓	八號 金參拾七圓	十一號 金貳拾七圓
二尺	三號 金四拾貳圓	六號 金參拾貳圓	九號 金參拾五圓	十二號 金貳拾五圓

御申込締切期日 三月三十一日迄

現品受渡期日 自四月二十五日至五月五日期間

現品受渡場所 弊店

但シ市內ハ配達仕候地方ハ別ニ荷造費送料實費申受候

御申込金五圓也 (各品一個ニ付)

右ハ手附金トシテ申受候殘額ハ現品ト引替ニ申受候尚精細ハ見本現品御一覽ノ上御相談可申上候條御來店之程奉願上候

資本金參百萬圓 (明治三十八年設立)

當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

京城南大門通一丁目十四番地

株式會社 漢城銀行

長 男爵 李允用

專務取締役 韓相龍

支配人 石鎭衡

電話長六〇一番 六〇二番 振替口座京城二〇五番

支店所在地 水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山、東京

出張所所在地 鍾路、東幸

京日案內

普通一回前金七拾錢 番外一回前金壹圓

月收の御方へ極秘迅速信用貸 融通 土地家屋諸券貸 京城大和町三ノ三二 起木屋

袴專門 仕立販賣 學生袴 京城本町四ノ一 山崎袴專門店

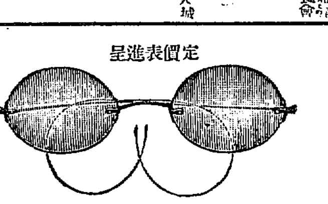
恩給年金 低利立替 京城古野町入口 山口屋 電一五一六番

代診 看護婦及見習 看護婦入用希望者來談あれ 仁川 小倉內科小兒科病院

優良化粧用 アカシヤ石鹸 ACACIA SOAP

大連 萬玉洋行

定價表進呈



京城本町 中村眼鏡店

電話壹壹七番 振替京城三四六

[illegible]…を包圍する暴徒もあり…市況は一時緊張する…從つて普通ゴール(月他物)は一錢七厘を示したり(東京)

…四百九十餘萬圓…九十餘萬圓減少の…三百餘萬圓…(東京)

…國葬に參列の野田遞相及び古賀拓殖局長官その他…中なりし山縣政務總監は二十五日午前九時三十八分下關下車同十時…

○聖慮感泣の外なし
李王、世子兩殿下御滿悅
國分李王職次官謹話

◇大御心を全鮮に徹底せしめん

故李太王殿下國葬に際し優渥なる大御心により特に禁衛の任にある近衛兵御差遣の内報に接し國分李王職次官は襟を正して語る『李太王殿下薨去と共に　聖上陛下には深く御哀念あらせられ國葬をすべき旨仰せ出されたる外特に儀仗兵として近衛兵の御差遣を仰せ出された所も御差遣の近衛兵は

◇王世子殿下御在籍の聯隊

ミ云ふに於て　聖慮の如何に厚きかを恐察し得て唯々感泣の外はない尙ほ有難き大御心は是れに止まらず勅使を賜ひ勅使を差遣せらるゝミ共に皇族御代表として朝香宮鳩彦王殿下御渡鮮ミ承はる又文武百官は國葬參列の爲め續々ミ入鮮し儀仗整列の諸兵は鮮内各地より召集せられ海軍亦多數の軍艦を仁川釜山兩港に派遣せらる、等總て優渥なる大御心にて有難き限りである余は

◇故李太王殿下御靈前に

一々奉告をなすミ共に李王王世子殿下を始め各殿下御親戚一同に聖旨の優渥なるをお傳へ申上げたらに李王、王世子兩殿下に於ては悲しき中にも殊の外御喜びの言葉があつた余等は此旨普く朝鮮に徹底せしむるミ共に　聖旨の有難きに感泣せん』ミ

○優渥なる思召
近衛兵御差遣は前例無し
國葬掛次長 伊藤公爵車中談

伊藤次長は大木宮内書記官佐伯祭典、仙石宮内事務官、近藤宮内屬及び大名の樂師を隨へて二十五日夜九時十分南大門驛着の列車で再び入城した、公は白つぽい格子縞の瀟洒な脊廣姿で例の美髯を指頭に弄び乍ら車中往訪の記者に對して次のやうに語つた『今度の國葬に關する

▽諸般の事項は

最早殆んご新聞紙上に發表し盡されて居るので私ミしては何等の新材料も持合せがない、然し今度特に近衛師團から儀仗兵を差遣せらるゝことになつたのは　聖上の優渥なる御沙汰に依ることは勿論にして我等國葬掛ミして洵に感激に堪へない、從來の國葬には其土地所在の師團全部即ち一箇師團乃至一箇師團半位の儀仗を附せられたことがあつたので儀仗の人員から云へば今回の儀仗兵よりも多數ではあるが

▽特に遠隔の地

に近衛兵を御差遣になるミ云ふことは全く異例である』ミ　聖上の思召を述べ『兩陛下の御名代宮及び皇族御名代宮は何れも御渡鮮遊ばされないことになつたが勅使御使の御差遣並に朝香宮殿下は皇族の御名代ミして御渡鮮に相成ることに確定した、そして朝鮮では木村宮内事務官等が渡鮮する筈である、貴衆兩院議長は議會中だから參列は不可能だし大勲位總代として東郷元帥が參列するやうなことも新聞では見たが之は何かの誤聞ミ思ふ、それから喪主殿下及び王世子、李堈公兩殿下は國葬當日は

▽朝鮮の祭服を

召されることミ思ふ、尚關野宮官からは葬場迄は二十五町か短距離だから或は葬列に混雜を來しはしまいかミ云ふ人もあるが私はそんなことはないミ信じて居る、兎に角殿具萬端も大部分は到着して居るし萬事が豫定通りに進行するであらう』ミ談じ、それから雜談を交へて居る裡に永登浦から李王職の末松事務官兄弟が車中に公を迎へ、龍山驛では大野參謀長が公ミ挨拶を交す

▽南大門驛には

兒島警務總長、村田陸軍、中條海軍兩總督附武官、李王職よりは國分次官外各課長其他多數の出迎へを受けて公の一行は旅館天眞樓に入つた

○靖國神社五十年祭
兩陛下行幸啓

別格官幣社九段靖國神社は明治二年勅令に依りて建立せられ同年六月二十九日畏くも軍務官知官事仁和寺宮勅命を奉じて祭主となり給ひ鳥羽、伏見より函館の役に至る戰死者を鎭祭せられしを起源とし初め招魂社ミ稱せしが明治十二年六月四日

◇靖國神社 の社號を賜はり同日別格官幣社に列せらる本年は恰も滿五十年に相當するを以て三月三十日の祭事大祭前日の二十八、二十九日中に盛大なる祭典を執行せらるゝ豫定にて當日は特に天皇、皇后兩陛下の行幸啓を奏請するに至るべく目下種々準備に着手しつゝあるが同社の神門も過般改築中にて檜の

◇御用材は 臺灣總督府の獻納に係り明治神宮御鳥居御用材ミ共に先般軍艦にて運搬せられしものなりといふ尚現在の祭神は日清戰役戰死者を合祀し十二萬七千ありて來る十月の大祭には其後の戰死者を合併せらるべし

▽三月廿九日 花の九段にて

右につき主典豐永獻氏は語る『當大社の五十年祭典は茲兩三日中に陸海軍兩省から委員の發表があつて其委員會に依て祭典諸般の事項を打合せることになつてゐるので今の所具體的の事は何も決まつてゐません併し當社務所の意嚮ミしては出來るだけ大規模に行ひたいミ思つて居る當社は明治二年の六月九段に鎭座されたので今年の六月廿九日が丁度滿五十年目の當日になるのであるが便宜上季節の好い頃に祭典を行ふ爲め四月廿九日を選んだのであるそれで二十八日は清祓をして二十九日には五十年の祀典し三十日には例祭を行ひ五月一日には直會祭を行ふことになつてゐる(東京)

地から立上る水蒸氣に暖かい空氣もしつとりこ
濕ほひ勝な樹々の梢の芽もずつぷり膨れて……

◇少年團は 戰前ですら陸軍省は少年團に命じて山野を探させた所、貨車に六千噸程の材料を集める事が出來た、貝四十萬、鬪數一萬五千もあつて米國陸軍の二倍海軍の四倍にも當る盛況である』

○任子爵に祭粢料下賜

故中樞院顧問官任善準子は舊韓國時代度支部大臣ミして財政整理に盡し功績顯著なるより畏き邊にては特に祭粢料千五百圓下賜の御沙汰ありたり(東京特電)

○御墓所殆んご竣成
洪陵より碑石其他を運搬

金谷御墓所の工事は殆んご竣成の域に近づいて居るが過日閔妃の梓宮が選奉されたので洪陵からは此の選奉儀の一部ミして碑石、魂遊石、望柱石、香石等を金谷に移送中であるが

◇碑石は 長さ九尺幅六尺、厚さ三尺で重量六噸、魂遊石は四噸、其他の望柱石、香石等も夫々運搬に困難なる程度の重量を有するものなれば右運搬には特別製作の牛車に牛二十頭を使役し二十五日には中途迄運搬し一兩日中に金谷に到着の筈なりミ

▽光明門まで……
廊道新築

御葬儀當日德壽宮内の殯殿から梓宮を搬出する爲に致中門迄の間には既に廊道が新築されて居るが更に致中門から光明門迄の間に廊道を急造して前廊道に繼ぎ加へることになつた今度の廊道は長さ川間幅十尺で屋根は板葺内壁は

◇白布を 以て張り詰められる工事は二十五日から着手したが三四日後には竣成するであらう此の廊道が竣成すれば御葬儀當日梓宮は殯殿から光明門迄は廊道の内を通り光明門から小輿に移され漢門からは更に大輿に移されて葬列に加へられるとになる

目覺しい 米國少年團 ＝の活動

二十二日東京小石川高等小學校講堂で小石川少年團の入團式を擧げた際少年團司令は最近米國少年團の活動に就いて語つた

◇『歐洲大戰』に刺戟された米國少年團の活動は目醒しいものである、軍事公債募集に際し少年團だけで五日間に二千四百萬圓の軍費募集を了した丁度米國全軍事公債金額の二十三分の一に當る相である又獨逸が戰前米國にある黑胡桃(銃床、プロペラ等の材料)を買占めたから參戰米國は

○新炭から……＝一騷動
第十二師團最後の凱旋

第十二師團殿後部隊最後の凱旋兵たる輜重隊、騎兵隊等の指揮官原口大尉以下二百五十名を乘せたる御用船立神丸は二十三日午前八時宇品假檢疫所より門司に廻航し凱旋兵は九時より

▲上陸を開始 し午後一時門司出帆例により盛んなる歡呼聲に送られて徒歩にて原隊へ歸したるが同部隊附の某將校は曰く『我隊はスパスカヤにありてニコリスクその他の鐵道警備に努めたるが支那派遣軍も此地に駐屯し際を窺ひて我軍の薪炭其他糧秣の徴發の目的を以て隊を組み夜襲するより我は番兵を備へ常に警戒を怠らざりしが或夜支那兵數名夜陰に乘じて忍び寄り薪炭を盗み去らんとするより番兵が叱責したるに彼等は亂暴にも番兵に數個所の打撲傷を負はせ薪炭を擔ぎて逃げ去りたるより我兵は之を追跡し支那軍の隊長に

▲嚴談を持込 みたるに隊長も大いに恐縮し取調べの上犯兵を悉く斬罪に處し以て謝罪すべしと申し出でたるがソレも氣の毒なれば今度は被害側より仲裁に入り輕罪にて事濟みとなりたり我等は去る十一日浦鹽出帆の長門丸にて歸還する筈なりしも都合により十八日の立神丸に延期され其の間日本人の命名したる二倍川附近の兵舍に宿營し出帆の日を待ちたるが何しろ兵舍の狹隘なるには閉口したりき(門司)

○西伯利歸りの 林歌子女史 廿八日入京せん

婦人矯風會大阪支部長林歌子女史は目下西伯利視察中なりしが歸阪の途次二十八日午前八時着列車にて入城する筈なれば、旭町一丁目メソヂスト教會に於て日本基督教會合同の婦人會にて西伯利視察談を試むる由、成る可く多數の來聽を歡迎すと

○滑稽な 心中騷ぎ
餘りの寒さに川から上る

原籍福岡縣三井郡草野鄕村吉木住所不定の今村久藏(三〇)は元平壤大同館の車夫なるが昨年十一月中同館仲居上田くにが歸鄕中なるを幸ひ仲居部屋に忍び入り同人所有の銘仙袷一枚(價格け五圓)を詐取したる事あり其後くによりも銘仙袷及び羽織の

▲入質を賴 まれたる際くにには内證にて五圓ばかり餘分に借入れ之を横領し尙同館藝妓連よりも依賴せられたる利上金をも悉く著服して貢町遊廓大陽樓の抱へ娼妓〆八に注ぎ込みたるこミ平壤署の藏重刑事が探知し内々探りを入れて見るに〆八ミ今村の爲め所持の衣類は大部分入質しある事實あり多少

▲自暴自棄 に陷れる矢先藏重刑事が今村の事につき樓主に懇談せるを立聞きし是は大變ミ其晩早速今村を呼び寄せ其事情を打ち明けたるに今村は此からず一層死んで了ふミ云ふより〆八も其氣になり去廿一日夜二人手に手を取つて郵樓裏手より大同江に下り

▲水の中を ヂャブヂャブ歩みながら深みへ向はんこしたるが寒氣殊の外烈しく肌を刺すが如き有樣に心中ごころか二人は匆々逃げ出したり一方大陽樓では客を送つて出た筈の〆八が待てご暮らせご歸らぬより流石の樓主も大騷ぎを演じたるが〆八は其騷ぎの

▲眞最中に ヒヨッコリ歸り右の始末を逐一白狀に及びたれ今村は間もなく平壤署の手に取押へられ目下取調を受けつゝあるなるが實に馬鹿氣た話ミ云ふべし

○元山仲仕騷ぐ
賃銀値上の示威運動

元山吉田回漕店使用の内鮮勞働者七十餘名は賃銀値上を要求し廿四日より同盟罷業を企てたるが吉田側にては不當の要求なりこし仁川より多數の仲仕を呼び寄せたるに對し仲仕側にては松亭里に集合し示威運動を爲しつゝあり(元山特電)

○救はれた…… 醜業婦 ＝三名歸る

婦人矯風會の宮川靜枝、林歌子兩女史は日本女子基督青年會の河合道子女史ミ共に先頃西伯利に渡り浦鹽、ハバロフスク間に於ける日本の醜業婦の撲滅宣傳に努め日本の女郎屋の樓主に向つては醜業婦の

◇解放を 力說し一方誘拐せられ異境の空に泣いて居る可憐な婦人救濟の新運動を爲しつゝあるので醜業婦側では大恐慌を來して居るが一般在留同胞は女史等の活動に多大の同情を寄せる者が多く、既に六年前誘拐され轉々ミして賣られ醜業を強ひられて居た愛媛縣八幡濱井上よしの(二十)長崎市外小島村森田よしね(二十)浦川んこ(二十五)の三名はハバロフスクで女史等の手で救はれ廿一日敦賀入港の鳳山丸で送り歸されて來た、彼等は

◇旅券を 有せないので一先づ敦賀署へ同行を命ぜられ取調べを受けたが彼等は皆碌に金こしなく顏色は憔悴し此の寒空に薄汚き袷一枚を纏つた限で慄へて居る始末であつた、夫れでも自國の土を踏んだこ喜んで居た彼地には猶斯かる婦人は何百名居るか知れないこ(敦賀)

○裝甲自動車を
破壞消防用に……
猛然！衝掛ると……
大抵の家は滅茶々々になる

昨今大きな火事の多いのは消火に努める諸機關以外に破壞消防ミいふ可き機關が缺けて居る結果である、警視廳の消防本部では破壞消防隊の組織に就ての研究を始め破壞機械ミして先頃英國から我陸軍省に到着した裝甲自動車に就て實地に調査をしたり又は火藥破壞の研究をしたりいろいろな事に就て目下頻りに研究を續けてゐる、右に就き緒方消防本部長は語る

◇昔に返つて 破壞消防『火災は單に消火する以外に破壞の必要がある之は度々の火事で經驗する所で日本の家屋ほど大火になり易いものはないが又大火を防ぐには日本程容易な建築はない火藥の破壞に就ても其筋に研究を依賴したが矢張り

◇危險の程度 を脱しないので東京では出來ない、夫から裝甲自動車は機械及び重量等いろいろ實地に研究調査したが破壞用ミしては頗る有效ではあるが一時間三哩の速力では急場の間に合はない上、重量の關係で何時何處へでも持つて行くミいふ事が出來ない併し之を準備へる事は先づ比較的有効であらうミ思ふ裝甲車を猛然ミ衝掛れば日本の家屋は大抵

◇滅茶々々に 破壞する事が出來る、兎に角消防本部ミ早晩破壞隊の組織ミ共に何等かの方法の下に大火を防ぐ方法ミ設備をする考である』ミ(東京)

○米社會黨領袖懲役

一月八日密偵取締法に依り有罪を宣告せられたる社會黨下院議員バーヂャー氏外四名の社會黨領袖は懲役二十年の言渡しを受けたり(市我古電報)

○大邱聯隊に 腦脊髓膜炎 發生す
入院後經過よし

大邱步兵第八十聯隊に此の程腦脊髓膜炎發生したるを以て患者は直ちに大邱衛戍病院に收容目下防疫中なるが同院には目下右患者の外今一名同患者あり幷は大田部隊に屬する一兵士にして同院に收容後該病ミ決定したるもの、由患者共入院後の經過好く又防疫成績も良好の由なれば今の處病毒傳播の樣を認めずミ

○犠牲廿一名の 血清注射

千葉町に於る流行性感冒は今猶猖獗を極め縣立千葉病院醫員中にも犠牲者を出し醫學士小兒科醫長涌島雅藏醫學士等

◇罹病し 殊に涌島醫長は十七日病に罹り二十日入院せるが肺に炎症を起し危險狀態にあり曩に流行性感冒にて夫人を喪ひたる長尾醫學博士專ら治療に當り同病院の名譽にかけて涌島醫長を全快せしめんミ苦心し居たるも適當の藥劑なく容體

◇刻々危險 に進み行くに冒險的に血清注射を試むべく二十一日午後一度流行性感冒に罹り全快せしもの中より病院事務員及び看護婦二十一名より血清を採り之を同醫長に注射したるに同夜十二時過ぎより熱も下りたるもそれ以上の効果なく

◇依然重體 のうちに二十二日に及びたるが午後四時遂に死去せり男女二十一名の血清を犠牲としての治療はまだ其例なき所なればその効果無かりしより見れば今や血清注射の効力も疑はしきこの云ふ可く猶ほ同醫長の一家は夫人松子ミ子女四人を擧げて同院に入院中なり(千葉)

大阪期米

前場の不冴を受け中六圓九十五錢より八十錢ミ辷り八十五錢ミ返し…先六圓九十錢ミ寄付七圓ミ跳返六錢一錢五錢二錢二節九十錢一錢三 [illegible]

平均値段 一節 二節 三節 四節 [illegible]

愛する良人の爲に
美乳を
朝夕必ず用つて居ます！

貞女は其の良人のために容くると申します、一糸だに亂れぬ髮、正しく着た衣服、ソシテ生地からの色の白さ美しさは何こいふ氣品のある夫人振であらうミ世間の噂に上る程のお方は皆日本に初めて出來た評判の「美乳」の愛用者であります。美乳は白粉など、異つて態こらしき白さがなく獨創成分の特徴こして皮膚の根本組織を美白ならしむるのですから上品な白さミ美しさこを望まるゝ方は誰樣でも美乳に限るミ仰有います又外出の時に姉妹美容料「純白美乳」を一滴お塗けになれば一層水際立つたお化粧榮、斯うしてさへ居らつしやれば良人の愛を常に、身に鍾むる事が出來ます、名實共の家庭美容料。

家庭では美乳。外出には純白美乳
(美乳一瓶 貳十五錢……純白美乳一瓶 叁十錢)
本舖 大學白粉本店 矢野芳香園

人參エキス
陸軍御用
各支店及全國有名なる藥店に販賣仕居候
萬一藥店に品切の節は本店へ御注文願上候
朝鮮京城本町 津村兄弟商會
電話一四八〇番 電話一八七〇番 振替京城三五一一番 電略(ツ)又は(ツム)

代理店及支部長募集
其地在住者にして相當資産ある者希望者は書面又は面談
東京市日本橋區南茅場町二十番 公債株式現物問屋 合名會社 武藏屋株式店

△特賣廣告▽
書畫揮毫用純白絹地
尺三寸、尺五寸、尺八寸 各市共尺付五拾五錢均一 地方要送料拾錢
右均一特價を以て貴需に應じ可申候但在品僅少に付至急御註文被下度候
京城大平通(電話六〇〇九番) 京城日報代理部 振替口座・城三〇〇番

花柳病外科專門
●梅毒●淋病●泌尿生殖器病●睾丸病●肛門病●皮膚病●婦人病●神經衰弱ヒステリー
京城南大門通農工銀行裏 606 司生堂醫院 電話三〇六五番

贊化病院
京城明治町一丁目 電話二四一番
内科 小兒科 入院隨意 毎月五名を限り施療す
醫學博士 古城憲治
金澤醫學士 打田義芳

百圓進呈 大阪市三休橋 大阪有田ドラッグ
りん病 ばいどく
◎淋病藥ミし梅毒藥ミし驅梅内服藥ミし藥學上最有効ミ確定し前述の證言に違ふ事を發見せる時は分析料百圓進呈
◎あらゆる治療をすも効のなきのは一度來談あれ
大阪有田 にせ物あり 買取を恐れ
京城南大門外停車場通 有田ドラッグ滿鮮本部
京城黄金町三丁目電車通 有田ドラッグ
龍山練兵場前 釜山大廳町三丁目 元山本町三丁目 平壤櫻町十二番地 仁川宮町三丁目 大連浪速町 有田ドラッグ支店
◎朝鮮のにせ物 京城龍山仁川等各地ににせドラッグあり欺着せられざる樣御注意を乞ふ
讀者各地藥店に販賣不許 全國の都市に支店あり
大阪心齋橋筋本町 東京日本橋通四 有田ドラッグ

母と子（百十七）

北島春石作　森田久畫

梅の下風（二）

さう幸枝から促まれて、直樹はまず〳〵答へに窮した。

『それはな、お前から泣いて頼まれるまでもなく、おぢい樣も逢はせて遣りたいは山々ぢやが、自分の思ふ儘にならぬのが憂世と諦めねばならぬ。と云うて、何も母子が生涯逢はれぬ譯ではない。緣さへ盡きねば屹度再會されやうから、こゝ暫くは悲しくとも辛抱してくれい。』

『ぢやね、わたしが温和しくして、おぢい樣の言ふことさへ聞いてれば、今にお母さんに逢はせてくれるの。』

『うむ、可愛いお前の事ぢや。このおぢい樣が身に代へても、希望を叶へてやらずに濟まさうか。』

『嬉しいわ！』と、その膝に兩手を添へたまゝ、幸枝は涙に輝く瞳をあけて直樹を見あげた『あの、おぢい樣は嘘なんか吐かないことね。』

直樹は又泣かされた。この可憐なる少女が母を慕ふ情は、鐵をも熔かす熱火にも例へられやう。その一言一句に、幼きながらも深い眞心が籠つてゐるだけ、出來るならば今日にも直ぐ逢はせてやりたくはあれど、志保子は既に第二の良人をもつ身の上となつたのである。中洲の實家へ戻つてより三年の間を辛抱し通した程ゆゑ、もう暫く父の誘惑と戰つてくれたなら岸上の家は昨日に變る繁榮を見せるもの、親子三人が元の樂さに還れたであらうに！…それが何よりの遺憾ながら、斯くなつては如何とも詮方がない。

さうした思ひを胸に描きながら直樹は凝然と幸枝を見おろした。

『うむ、おぢい樣は嘘なぞを吐く人間ではない。今日明日といふ譯には行かぬが、屹度お母さんに逢はせやうから、それを樂みに勉强する事ぢや。』

『いつまで待つたらいゝの。』

『いつまでゝ聞かれると困るが……まづ其中にと思うてくれ。』

『あの、櫻の花が咲く時分まで……』

『その花がいくど咲いて散つたら逢はれるか、そこまではおぢい樣にも解らぬよ。』

『ぢや、お父さんがお歸りなさる時分ならいゝの。』

『さうぢや！それなら決して間違ひなく逢はせて遣れるぞ。』

『あゝ……』と、幸枝は悄然として領垂た『お父さんが早く歸つてくれたらいゝけど……遠い〳〵ところへ行らしつたのだから、いつお歸りなさるか知れないわ。』

『何有、お父さんもお前のことが氣に懸かり案じて居るから、三年とは經たずに歸るに相違ない。』

『でもね、何だかもうお母さんに逢はれないやうな氣がします……昨夜も悲しい夢を見て、わたしは一晩中泣いてばつかり。』

『もう、もう、そんな事を言うて泣かせるな。』と、直樹は忙しく手を振つた『今日は日和も好ければ風もないで、淺草の方へでも遊びに出かけ、久し振で活動でも觀て來やう。』

『淺草の觀音樣へ……そしたらちつとも早くお母さんに逢へるやうにお願ひを。』

幸枝の口を洩るゝ一言々々が、みんな母を慕ふ眞心の結晶である丈け、直樹は三度泣かされた。いや、それは直樹のみならず、今しも隣家から遣つて來た植惣までが、ぼりほりの手拭を鷲づかみに瞼を引擦りつゝ、

『やア森泉の先生、どうだい、元氣はいゝが』と澁聲で『こいつは誰だつて泣かずにやゐられねえ、まつたくお嬢樣はお可哀相なもんだ。』

『おゝ、親方も聞いて居つたか。』

『へゝ、世のなかに辱いものは親子の情だ—お嬢樣のお言葉を伺つて俺しや今頃になつて死んだ兩親の事を思ひ出しやしたぜ。』と、幸枝を膝元へ引寄せてしみ〴〵と咳して『あゝ、こんな可愛いお嬢樣を殘して、奧樣も他家へ緣付くとは何て心得違ひだらう。』

牛乳　御用　陸軍御用達　京城東四軒町　岡野牧場　電話一〇六九番

◎漸く春めく流行界

矢張縮緬が第一　織物よりも染物

◇梅も笑ひ初むる此頃の陽氣、流行界も春めいて來ました、婦人向きでは矢張縮緬が第一です平和を意味したとかいふグリーンなども一部では鼓吹されてはゐますが一般向にはまだ間があるやうです

◇小紋流行は相變らずですが、だん〳〵この應用の範圍が變化して派手模樣を小紋染風に染上げるのが流行つて來ました、つまり派手といふ一つの器へ一度入ると何物でも派手化せねば置きません

◇昔は趣味とか意氣とか云はれた小紋も次第に現代風に應用された結果は派手模樣の一つとなつて仕舞つた譯です、さうして流行して縮緬よりも染絹、染模樣が好まれます、それは自分の好いた模樣な柄なり隨意に染得られるからでありませう

◇帶は織物よりも鹽瀨地の染帶が流行つてゐます、そして流行は今日では大阪から源を發し東京へ移ると直に擴まるといふ順になつてゐるさうです、大阪は思ひ思ひで一致しませんが東京は直に謳歌する者が多い、何でせうか、大阪は流行の搖籃地とも云へませう(大阪)

近頃よく賣れますキヤラメルは滋養豊富血液增進のライオンキヤラメルで有ます試に召上て御覽遊ばせ　京城本町一丁目　德永商店　電話壹二七三番

日報俳壇

藤木の芽會詠草(永登湄)

種蒔

種蒔くや遠く物めく風埃　綠蘋

種蒔くや突風頻く來し埃　同

種蒔くや船下に人馬遠く過ぐ　同

種蒔くや蔦の輪下の比叡の奇　同

種蒔きし畷太く風呂に流れ　同

捨て家にかけらふ日や種蒔く　都落人

公事果てゝ村淋しさよ種蒔く　同

種蒔て畑蘇る土の色　立山

種蒔ける和尚と立ちて話しけり　同

門内に畑持つ寺や種を蒔く　漢城子

不漁續く寂れ小村や種蒔く　同

渺々と種蒔く人や陽の直下　同　月

蒔く種を啄む鳥に夕日かな　米鼠

種蒔や畏等置きある碑の後　黄紗

陽に現れし人や種蒔く丘の畑　同

春近し

島二つに明けし障子や春近し　綠竜

春近き町へ閉ぢ戸々の障子かな　同

春近し頭も離れ掃く二僕　同

春近き港や眠むき飼子の唄　都落人

バイ弄ぶ兒に人寄りし春近き　同

紙鳶揚る春近し夜の平語　三衛

日報柳壇

劍花坊選

歌がるた

歌がるた我衣手を綻ばせ　正美坊

娘の居らぬ日はおとなしく濟み　若仙

敗軍の責を讀人知らず着せ　同

歌留多會焙燒の手を笑はれる　士呂帽

子を知らぬ女になる歌がるた　同

歌がるた日の雅な緋縮緬　香雲

歌がるた娘の白い手を押さへ　同

歌がるた無邪氣な妻を嫉しがり　島石

歌がるた奧の酒宴にお手が鳴り　同

甘酒のほろ醉できる歌かるた　同

次の題（川柳）

◎大佛

（例句）大佛は見る物にして尊さます　（古川柳）

（同）大佛が立つと五畿内一ト日也　（劍花坊）

◎お染久松

（例句）野崎村づう〳〵しきはお染なり　（劍花坊）

（同）久松の肩を流れる振り袖　（同）

◎車

（例句）泥のつく物とは見へぬ御所車　（古川柳）

（同）自動車をよけ自轉車に乗かれ　（劍花坊）

□青木都軒君の令妹を弔ふ

諸行無常一枝の花の回向かな　大塊

賓妹田村うめ死去の訃に接し

盆梅の散る日計報のいたく〳〵し　都軒

（今日の御總菜）

◇鱚の朝鮮燒　なる可く、鱚を三枚におろし小骨を抜き取り適宜の大きさに切り醬油につけ暫時の後、二本の金串をさし中火で皮目の方から燒き片方も燒けましたら摺つた黒胡麻に少量醬油を加へたるもので兩面につけ再び玉子の白味の裏漉しにしたものをまぶし、さつと火にあぶり串を拔いて小皿に入れて薦めます

新刊紹介

▲朝鮮彙報（四九）口繪に明治神宮御造營村、機力灌漑（全南宮三面）鮮人工孵化場、圖表 朝鮮の蠶業 總督訓示（官立學校長に對する）支那司法制度と帝國領事裁判 状況（國分長官）蔡東紬果病（中川技師）調査研究 地方事情、雜錄、統計其他（二十五錢總督府總務局發行、市內各書店販賣）

▲陽明主義（二月號）十錢大阪北區中之島公園地洗心洞學術所大阪陽明學會

▲刀劍と歷史（二月號）刀劍研究と雜誌、東京豐多摩郡戶塚町大字下戶谷御料地羽澤文庫內刀劍保存會本部

▲新國民（二月號）十五錢東京神田區表猿樂町一六大日本國民中學會

▲殺人科學的捜査法（南波杢三郎著）殺人の場合に於ける檢證の方法及び犯人捜査法及び取調法を詳細に記述したる書なり警察官は固より普通一般人も之を讀みて多大の興味を感ずべし（定價不明、東京日本橋區上槇町八番地）

▲製圖の手引（福井萬龜雄著）製圖の趣旨を丁寧に指示したるものにて用具用紙選用より用器具其他の微細なる點に至るまで初心者の心得べき事を敍べ（製圖法は勿論、記號及び肥太文字の書き方）示せるを以て此の世に於ける素人の引きする雜解な圖面にても之れを解し得べき便利あり（一圓、大阪北區曾根崎町四一大阪公團社）

▲探偵捕物揃ひ（七の三）古今の探偵談を帝都界に於ける一流の名家が開談したる面白き讀み物なり、外に水陸、曙川、綺堂、柳葉其他諸氏の探偵談あり（五十錢、東京日本橋區スキヤ町）

▲婦人週報（五ノ六）一部五錢東京牛込市ヶ谷田町二ノ一七其社

▲家庭教育（二月號）二十錢京城總督府民政部學務部共會

▲ジヤパンタイムス（十三號）十七錢東京赤坂區有樂町一の四其社

▲大陸（七の二）滿洲に於ける價値ある研究資料を多數に掲載す（三十錢、大連淡路町一八其社）

▲少年（一八七）勇壯にして多趣味ある少年雜誌なり、附錄に少年カードと稱する少年向手記を添ゆ（二十錢東京時事新報社）

▲リズム學提要（リズム學院編）二十錢、東京麻布本村町一四六リズム學院

▲地方自治の精神　守屋榮夫著　中央行政と地方行政、地方自治の意義、町村の本質、地方改良、地方自治の根本義を說明し地方改良家の典型として篤志家の地方に對する模範的功績をも掲げたり（一圓二十錢東京麹町區永田町一の一九中央報德會）

▲經世（二月號）十五錢東京芝區田村町六其社

▲國家虎之卷（二月號）國難研究誌一冊二十錢東京麻生區富士見町四三寶之日本社

後もの領分

△近來物價は何もかも上がる一方だが、上げる關係のないものも無暗に上げる傾向がある其處で徹底的に醜注しては如何（紳世家）又た雜貨屋の小僧等が稱目や證目を盜むものが出來た物價は騰貴する[illegible]足らぬと來ては益々生活に窮し、泣くものが多くなる許りだ取締を嚴重にせられん事を望む　判任官と命令的に[illegible]言ふ事であります病人は[illegible]を及ぼすものには[illegible]（悠々生）▲[illegible]が近頃の市日に[illegible]に放尿せしむる[illegible]一定して欲しいのです[illegible]少女や婦人のみにて人民に接して迷惑せずや想ふに此の感を同うする者は必ず鮮からざるべし（蜜管生）

◇お化粧問答

（問）頭髪が少い上に癖がありますので直す法と毛を多くする方を教へて下さい。（白山　絹枝）

（問）私は頭髪が短くて困つて居りますが長くする事は出來ませんでせうか。（山の手　小百合）

（答）毛髪の少いのは生れつきの方と、御病氣から來るのとあります、癖のあるのは生れつきの方が多いのです、何れも平素の御手當一つで或程度迄御滿足の參るやうになります。即ち月に二度は必ずクラブ洗粉で頭髪を洗ひ、日は時々散らし髪にして細かに櫛を入れ能く風を通し、美髪用フケ取の香水とて天下一品の聲あるクラブキニーネ香水を五六滴も振懸けて頭の地の赤くなる位まで指先で能く擦込みますと、爽快いたしますのみならず毛根部に於ける血液の循環が良くなり、毛髪の發育を良くし、脱毛も止り、毛髪の營養を恢復いたします、尚ほ御結になる際は、植物性の美髪用純油クラブ香油をお付けになるが美觀上からも衛生上からも極めて肝要な事で、各種の婦人病、結核、其他諸種の衰弱症は脱毛の原因となり、毛髪の發育を妨げますが、是等は申す迄もなく醫療を待たねばなりません。

奧様！

白粉もクラブになさいまし……洗粉と同じくクラブ白粉もクラブが一等でございます……生々した美しい艶……床しい香の……クラブ白粉

クラブ白粉

白粉中の第一品

細吠廉價販賣　全北沃溝產細吠　群山府九條通　森田商店　電話三三七番　振替京城二四五七

本劑は各病院醫家の賞用せらるゝ[illegible]

ケンショウコエキス

藥價　卅五 一圓六十錢　廿五 一圓十錢　十五（十日分）六十錢　試用 三十錢　送料各二十錢

京城若草町（新道路）　本舖　東洋藥房　電話三一一四　振替京城二九九八番

京城日報編纂　最新書式大全

本書ハ專ラ朝鮮關係法規ニヨリ之レヲ十部ニ大別シ第一部民事▲第二部刑事▲第三部刑事▲第四部交通通信▲第五部財務▲第六部產業▲第七部特許意匠商標實用新案▲第八部恩給年金▲第九部警察▲第十部學事ニ分類シ各官廳ニ差出スベキ屆書、申請書、訴狀、願書、不動產及商業ニ關スル登記、契約、通知、催告、答書ヲ始メ刑事、河海上工、郵便電信等ニ關スル同法規ニヨル書式及船舶、鑛業、土地、家屋諸税、一般營業道路、市場、水產、農林、銀行、鑛業、度量衡、特許、意匠、商標、實用新案、恩給、年金、新聞紙、出版法、著作權、遺失物、理髮、藥劑師、產婆、看護婦、銃砲、狩獵、埋葬、病者其ノ他ニ關スル書式ト加フルニ入學願書、遺產處分、校入學、官吏ノ受驗等ニ參考事項ヲ摘記シタル詳細ナル樣式ト內地共通ノ書式テモ掲載シ一々關係法規ヲ論ジ代書業者ハ勿論官衙官吏法律家實業家教育家其ノ他各階級ヲ通ジ個人ニテモ座右一本ヲ備フルニ於テハ他人ヲ煩ハサズシテ世事一般ヲ知悉シ公私ノ事務ニ付機敏ニ處理スルコトヲ得ベキ良友必携ナリ

◆菊版總クロース◆極美製本九百頁◆定價參圓郵税十八錢

發行所　京城太平通一丁目　京城日報代理部　振替京城三〇〇番　電話六〇〇九番

內科　胃腸病科　診察夜九時迄　京城本町一丁目　石川醫院　電話一三七〇・二九九

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます　クラブ化粧品代理店ですから總て御値がお安いです　京城本町二丁目角　古城賛化堂　電話一〇二一　振替二三七

痔疾專門　京城明治町二丁目（本町より入る中央）　京城久枝肛門病院　內地旅行中の處京城診療に從事す　電話二一〇二番